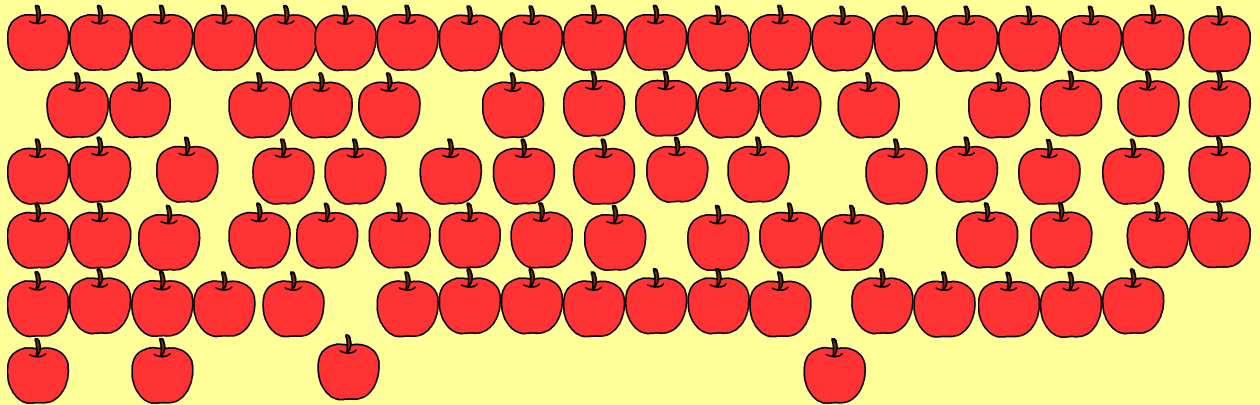


小学校1年生ワークシート《120までのかず》

達成目標

120までのかずについて、かぞえたり、かいたりできるようにしましょう。

(1) りんごはなんこありますか。かぞえてみましょう。



(2) じゅんにかずがふえています。□にあてはまるかずをかきましょう。

93—94—□—96—□—98—□—□

116—117—□—119—□

(3) おおきいほうに○をつけましょう。

(7 6)

(8 2)

(9 8)

(8 9)

ポイントとつながり

120までの数について、具体物を数えたり、数えた数を数字で表したりします。10のまとまりの個数と端数の個数の数え方を基にしていることを学習します。2年生の「10000までの数」の学習の基礎となります。

もとにする学習は

① 100までの数を数えられますか。

20よりおおきいかず
ふりかえろう2へ

ふりかえろう1へ

② 数の線をつかって、数を読めますか。

ふりかえろう2へ

③ 100いくつかの数が読めますか。

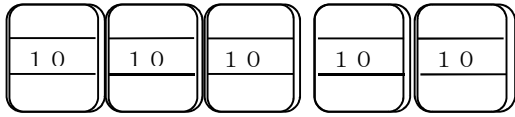
ふりかえろう3へ

めざす姿は

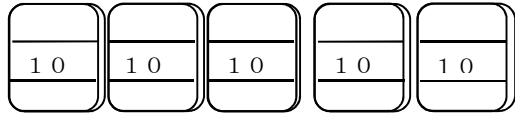
◎ 100より大きい数を数えたり、唱えたりできるようになりました。

◎ 100より大きい数を100と10のまとまりがいくつと1がいくつとして考えられるようになりましょう。

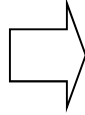
大切な考え方



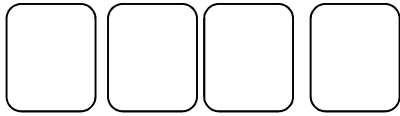
10のたばが 10こで 100



ばらが 4



100と 4で ひゃくよんといえます。

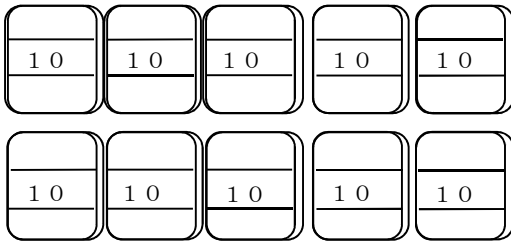


ひゃくよんは 104と かきます。

ふりかえろう1

100までの かずを かぞえましょう。

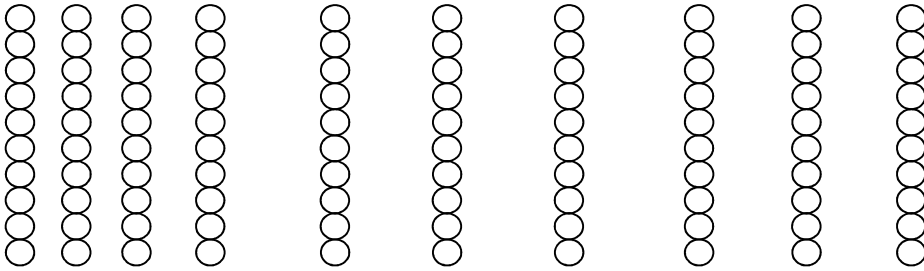
①



10が

こで

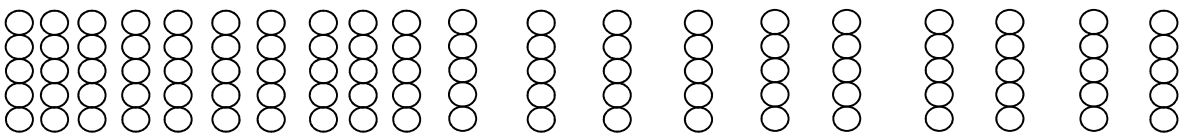
②



10 20 30

100

③



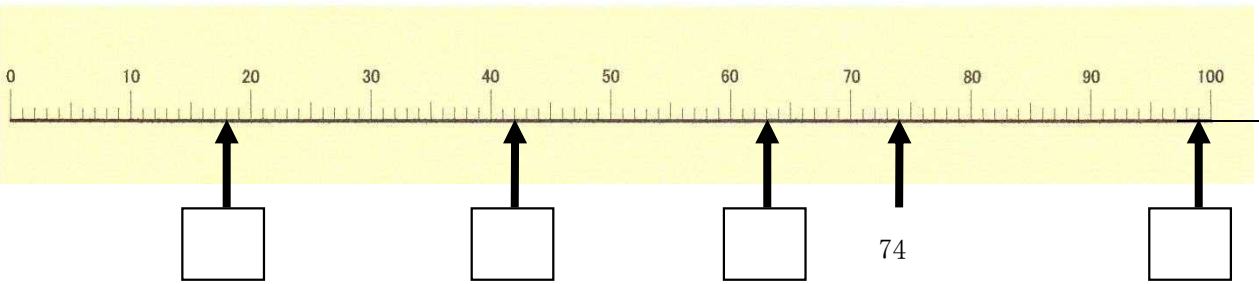
5 10 15 20 25 30 35 40 45 50

100

ふりかえろう2

かずのせんを つかって かずを よみましょう。

①□に あてはまるかずを かきましょう。



みぎに 1すすむと
1ふえるんだね。



②47より 3 おおきい かず

③85より 7 おおきい かず

④76より 4 ちいさい かず

⑤61より 5 ちいさい かず

いくつつつ ふえているかな？



⑥ 57 — 58 — — — 61 — — 63

⑦ 20 — — 40 — 50 — — 70 — — 90 —

⑧おおきい ほうに ○を つけましょう。

70 — 67

46 — 52

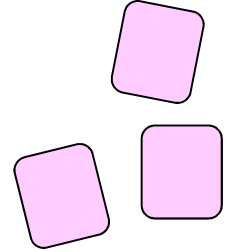
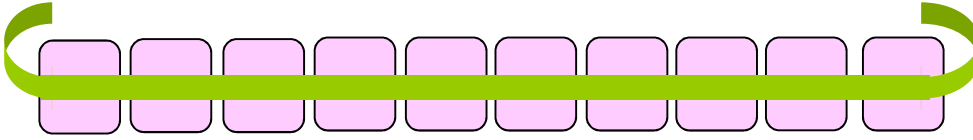
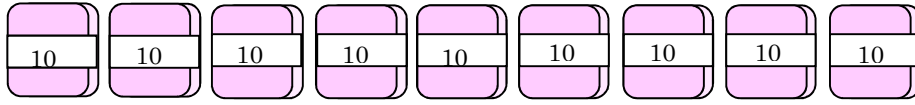
97 — 79

まず、十のくらいの かずの おおきさをく
らべてみよう。
おなじだったら、一のくらいの かずの お
おきさを くらべてみようね。



ふりかえろう3

100いくつかのかずを よみましょう。



10のたばが こで 。 ばらが 3 こ。

あわせて

10のまとまりは いくつ
できるかな？



れんしゅうしてパワーアップしましょう

なまえ ()

ホップ

0から120までのかずがならんでいます。
ひょうをかんせいさせましょう。

0	1	2			5		7	8	
10		12	13			16		18	19
	21			24	25		27		
30			33		35			38	
	41	42		44			47		49
50	51				55		57	58	
60		62		64	65				69
	71			74		76	77		
		82	83		85			88	
90	91			94		96			99
		102		104	105			108	
	111		113			116			119
120									

ステップ

- ① じゅんに かずが ふえています。
□に あてはまるかずを かきましょう。

(1) 93 — 94 — — 96 — — 98 — —

(2) 97 — — 99 — — — 102 —

(3) 108 — 109 — — — — 113 — 114

(4) 117 — — 119 —

- ② おおきいほうに ○を つけましょう。

(1) (76 82)

(2) (98 89)

(3) (99 100)

(4) (112 120)

(5) (108 105)

- ③ かずのせんを つかって しらべましょう。



(1) 100より 7 おおきい かずは

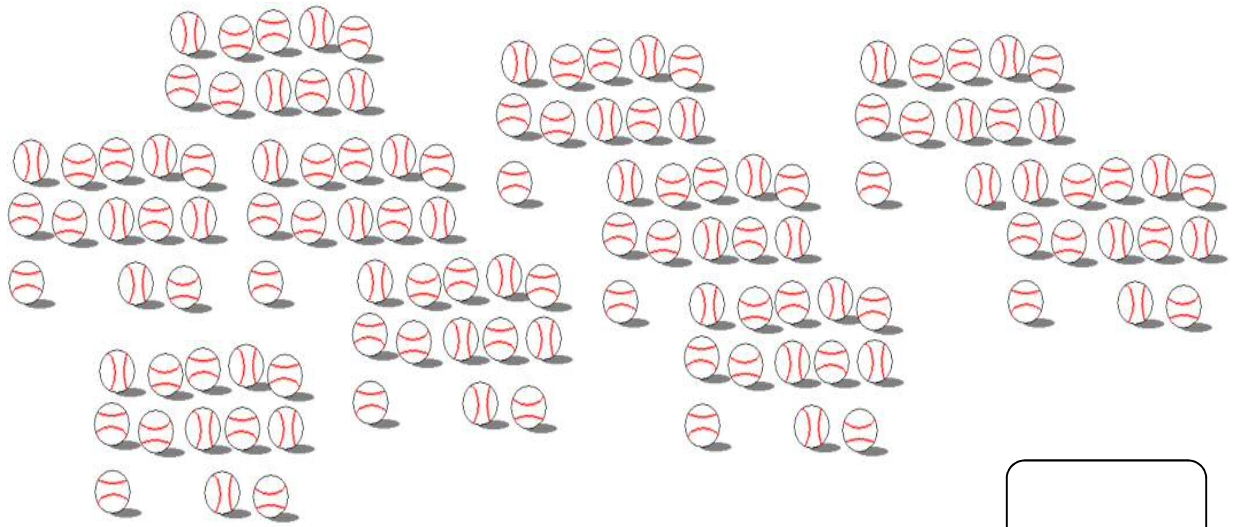
(2) 117より 3 おおきい かずは

(3) 120より 9 ちいさい かずは

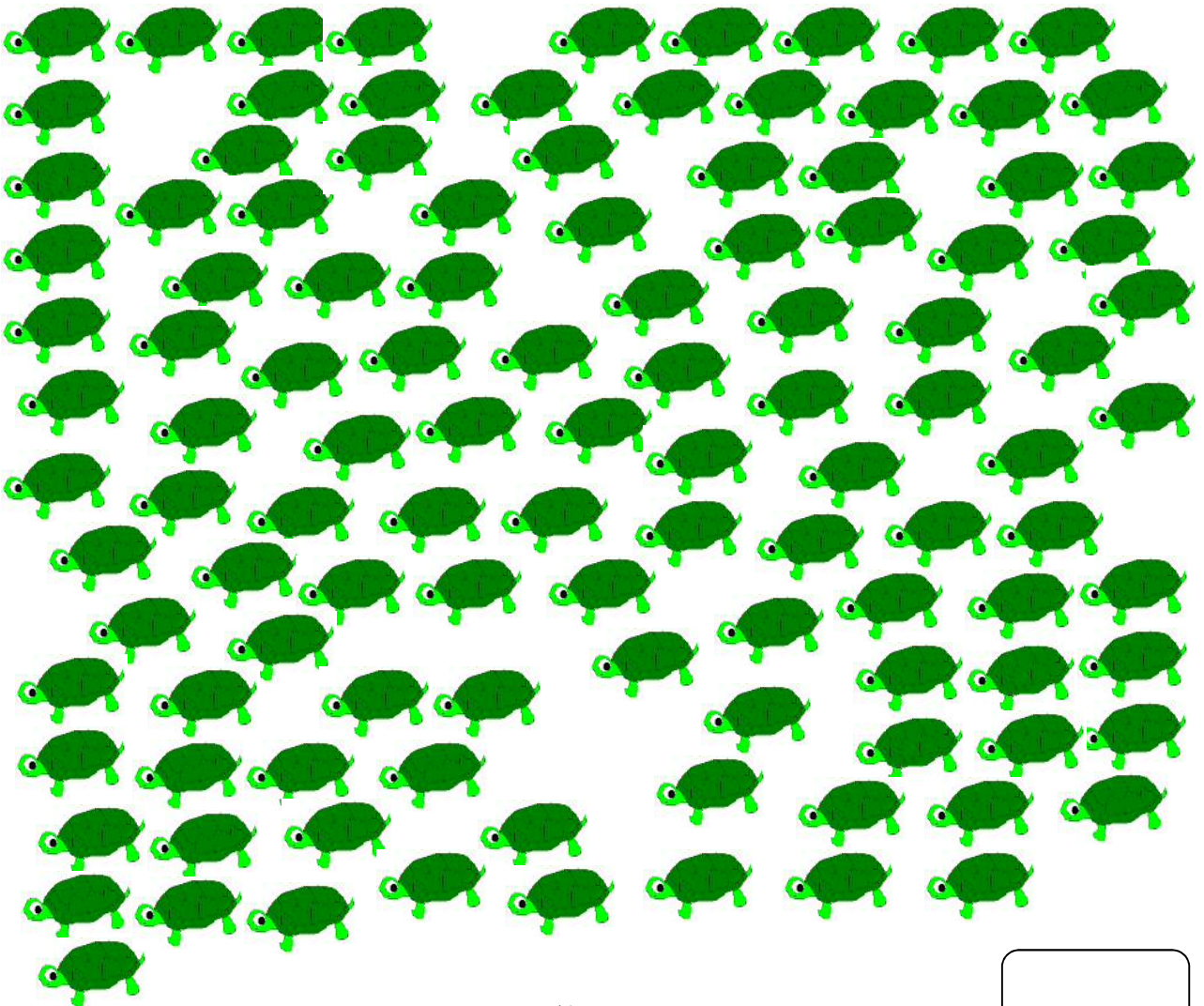
ジャンプ

かずを かぞえましょう。

(1)



(2)



かいとう

ホップ

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
60	61	62	63	64	65	66	67	68	69
70	71	72	73	74	75	76	77	78	79
80	81	82	83	84	85	86	87	88	89
90	91	92	93	94	95	96	97	98	99
100	101	102	103	104	105	106	107	108	109
110	111	112	113	114	115	116	117	118	119
120									

ステップ

1

- (1) 93 — 94 — 95 — 96 — 97 — 98 — 99 — 100
 (2) 97 — 98 — 99 — 100 — 101 — 102 — 103
 (3) 108 — 109 — 110 — 111 — 112 — 113 — 114
 (4) 117 — 118 — 119 — 120

2 おおきいほうに ○ を つけましょう。

- (1) (76) (82) (2) (98) (89) (3) (99) (100)
 (4) (112) (120) (5) (108) (105)

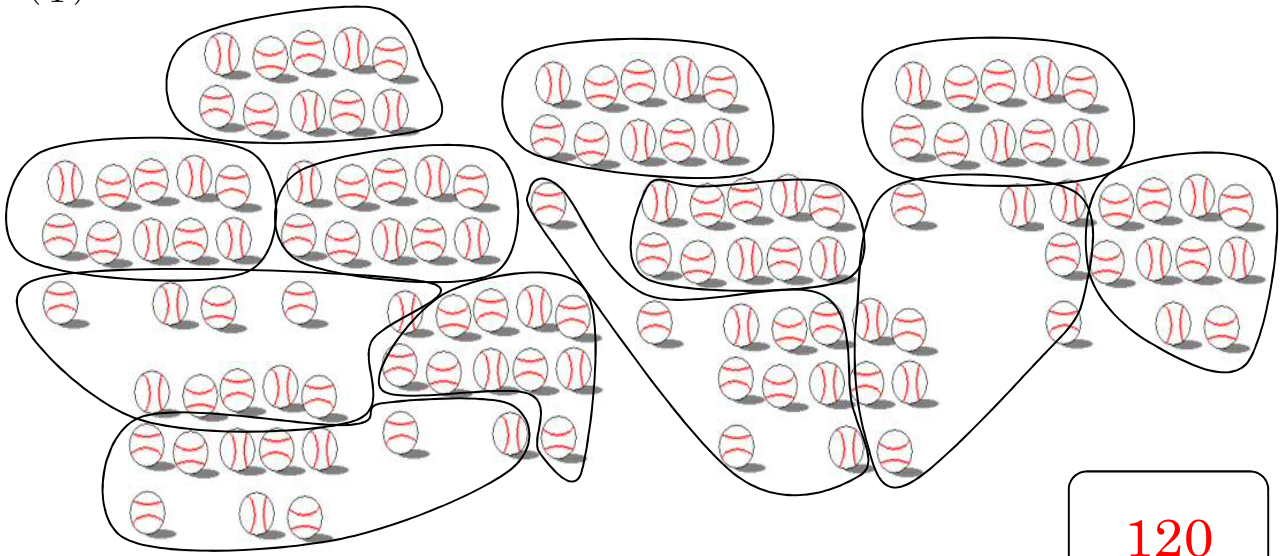
3

- (1) 100より 7 おおきい かずは 107
 (2) 117より 3 おおきい かずは 120
 (3) 120より 9 ちいさい かずは 111

ジャンプ

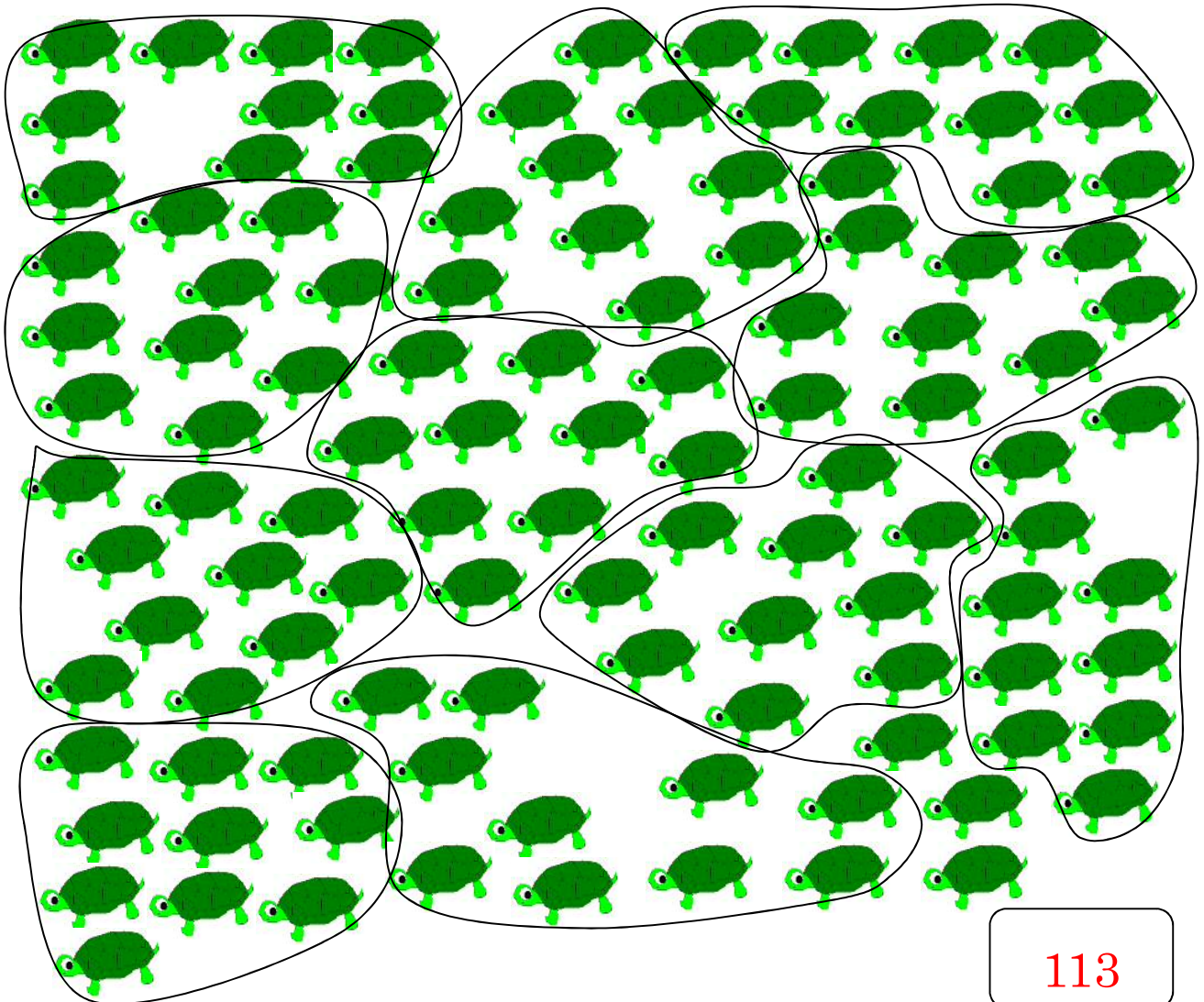
※このとおり、囲む必要はありません。
10のまとまりごとに 囲みましょう。

(1)



120

(2)



113

小学校1年生ワークシート 《いくつといくつ》

達成目標・2

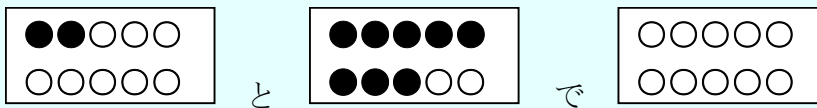
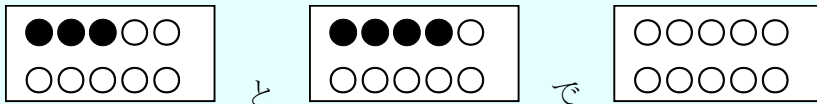
一つのかずを、ほかのかずとあわせたかずや、ちがいとしてみる
ことができるようにしましょう。

(1) おはじきが8こあります。たりないおはじきをかいてみましょう。

●● と _____

●●●●● と _____

(2) おはじきをぬりましょう。



(3) □にかずをいれましょう。

- ① 9は6と□ ② 10は7と□ ③ 4と6で□ ④ 8は10より□小さい

ポイントとつなが

一つの数をほかの数の和や差としてみることは、数の意味の理解を深めるのに欠かせない学習です。たし算、ひき算における繰り上がり、繰り下がりについての理解の基礎となります。

もとにする学習

① 「なかまづくりとかず」を覚えていますか。

ふりかえろう1へ

めざす姿は

◎ 10までの数について、一つの数をほかの2つの数の和や差としてとらえ、言葉や半具体物などを用いて表現できるようになりましょう。

大切な考え方

一つのかずをいろいろなみかたでとらえられるようにしよう。

① 「小さいイヌが4ひき」と「大きいイヌが2ひき」いるからあわせて「イヌが6ひき」
 4 と 2 で 6

② 「イヌは6ひき」で、そのうち「小さいイヌは4ひき」で「大きいイヌは2ひき」
 6 は 4 と 2

③ 「しろいイヌが3ひき」と「くろいイヌが3ひき」いるからあわせて「イヌが6ひき」いる
 3 と 3 で 6



ふりかえろう1

ものを かぞえましょう。

3 turtles and a box with 3 red dots. To the right is a box containing the number 3.

5 bicycles and a box with 5 red dots. To the right is an empty box for the answer.

6 apples and a box with 6 red dots. To the right is an empty box for the answer.

8 flowers and a box with 8 red dots. To the right is an empty box for the answer.

9 pieces of cheese and a box with 9 red dots. To the right is an empty box for the answer.

7 candles and a box with 7 red dots. To the right is an empty box for the answer.

10 puppies and a box with 10 red dots. To the right is an empty box for the answer.



数える対象に、「いち、に、さん・・・」などの数詞を順に1対1で正しく対応させて唱えて、正しく書くことができるようにしましょう。

こまったら、おはじきやブロックをつかうのもいいね。



れんしゅうしてパワーアップしましょう

ホップ

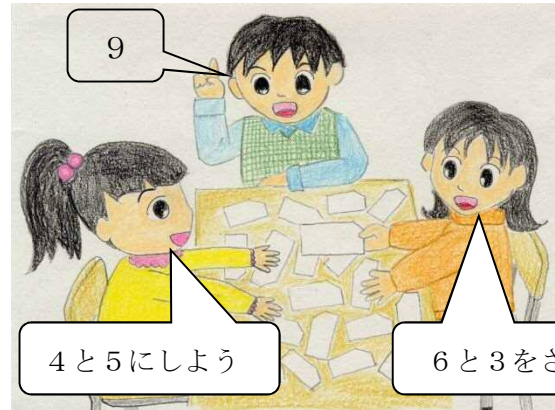
なまえ ()

ふたいでかずをつくろう



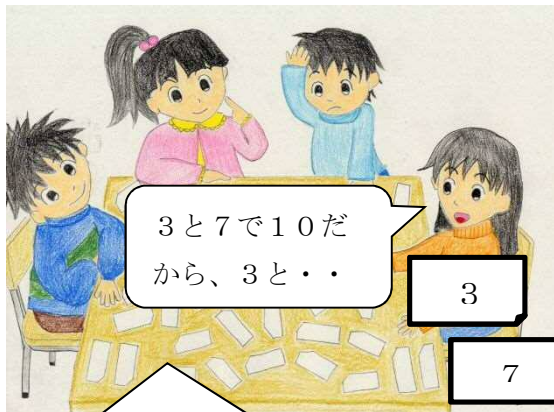
- ① カードを じゅんばんにだし、あわせて5をつくりましょう。(6、7、8、9、10でもやってみよう)

かずつくりゲーム



- ① リーダーが いった かずになる 2つのカードを さきに さがしたほうが 勝ち。(5～9までやってみよう)

10をつくろう



- ① 1～9のかずが おもてに みえるようにならべて おく。
 ② 2つあわせて 10に なるカードを さがす。
 ③ たくさん あつめたほうが 勝ち。

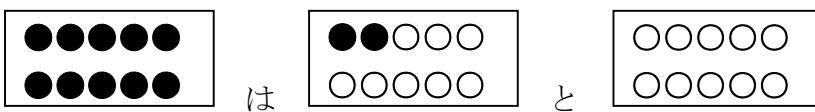
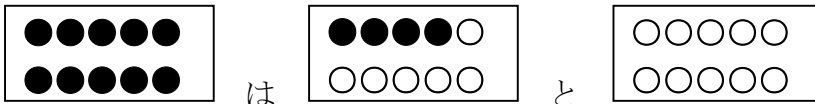
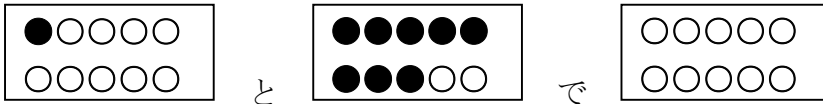
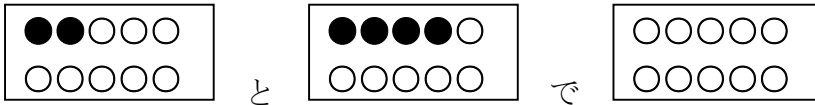
10をつくるヒント

10は

1	と	9	6	と	4
2	と	8	7	と	3
3	と	7	8	と	2
4	と	6	9	と	1
5	と	5			

ステップ

おはじきをぬりましょう。



ジャンプ

□にかずをいれましょう。

- (1) 2と3で□ (2) 5と2で□ (3) 4と4で□
(4) 7と2で□ (5) 2と4で□ (6) 10は7と□
(7) 10は6と□ (8) 10は9と□ (9) 10は8と□
(10) 10は5と□ (11) 4と6で□ (12) 3と7で□
(13) 8と2で□ (14) 1と9で□ (15) 5と5で□
(16) 7は10より□小さい (17) 9は10より□小さい (18) 8は10より□小さい
(19) 6は10より□小さい (20) 5は10より□小さい

かいとう

ステップ

	と		で	
	と		で	
	は		と	
	は		と	

ジャンプ

□にかずをいれましょう。

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| (1) 2と3で□ | (2) 5と2で□ | (3) 4と4で□ |
| (4) 7と2で□ | (5) 2と4で□ | (6) 10は7と□ |
| (7) 10は6と□ | (8) 10は9と□ | (9) 10は8と□ |
| (10) 10は5と□ | (11) 4と6で□ | (12) 3と7で□ |
| (13) 8と2で□ | (14) 1と9で□ | (15) 5と5で□ |
| (16) 7は10より□小さい | (17) 9は10より□小さい | (18) 8は10より□小さい |
| (19) 6は10より□小さい | (20) 5は10より□小さい | |

小学校 1 年生ワークシート 《20よりおおきいかず》

達成目標・3

10のまとまりを見つけたり、10のいくつ分かを求めたりできるようにしましょう。

□にあてはまるかずをかきましょう。

- ①34は 10が□こと 1が4こです。 ②80は 10が□こ あつまったかずです。
③100は 10が□こです。

ポイントとつながり

数を10のまとまりとしてみることは、数の仕組みを理解することの基礎になります。今後のたし算、ひき算、かけ算、わり算の学習につながります。

もとにする学習は

①ものを数えることができますか。

ふりかえろう1へ

②10までの数を「いくつといくつ」と表すことができますか。

くりあがりのあるたし算
ふりかえろう1へ

③11から100までの数を、「10といくつ」と表すことができますか。

ふりかえろう2へ

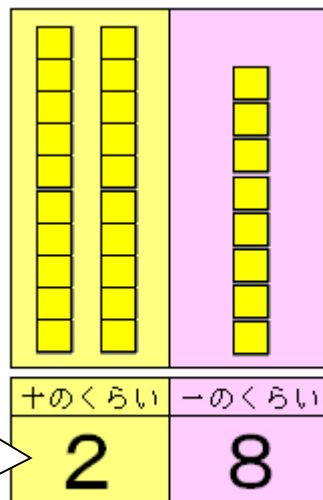
めざす姿は

- ◎20より大きい数を、10のまとまりがいくつと1がいくつとして考えられるようになりましょう。
◎20より大きい数を、十のくらいと一のくらいで表せるようになりましょう。

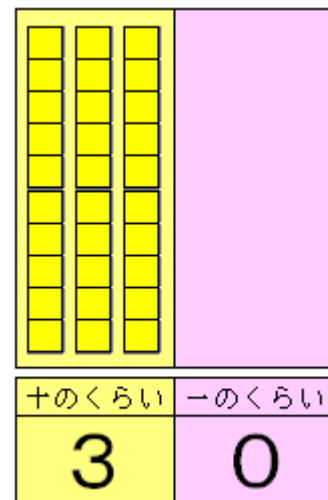
大切な考え方

10が 2こで
20。
20と 8で
にじゅうはち
と いい、
28と
かきます。

十のくらいの2は、
10のまとまりが
2こあることを
あらわしています。



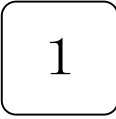


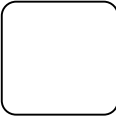
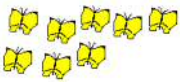

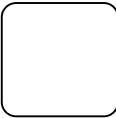
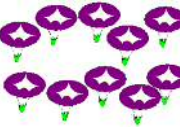
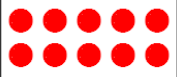

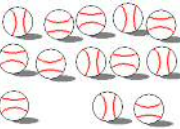
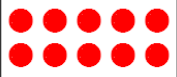

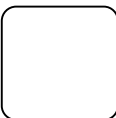

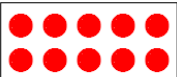

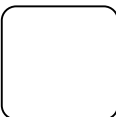


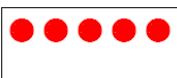
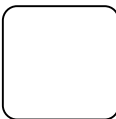


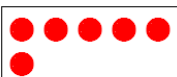
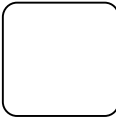
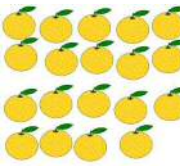


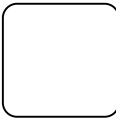


10が 3こで
さんじゅう
と いい、
30
と かきます。



ふりかえろう1

ものを かぞえましょう。

10のまとまりが・・・。
ばらが・・・。
あわせて・・・。



10が2つだから・・・。

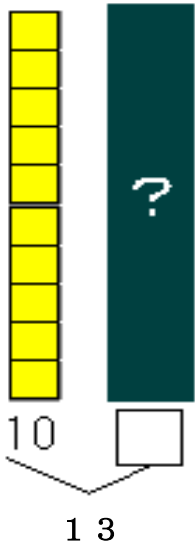


数える対象に、「さんじゅういち、さんじゅうに、さんじゅうさん・・・」などの数詞を順に1対1で正しく対応させて唱えることができるようにしましょう。

ふりかえろう2

10といくつや 10がいくつと あらわしましょう。

①



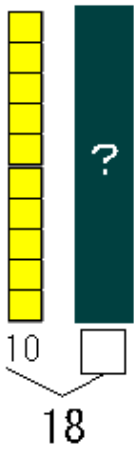
13は 10と

だから、かくれている かずは

「10といくつ」と
かんがえるから・・・



②



18は10と

だから、かくれているかずは

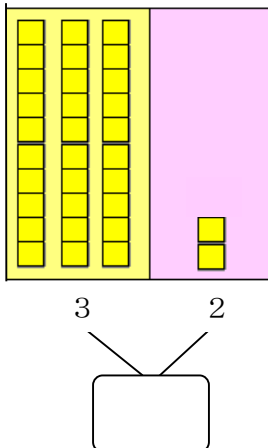
③



12は と2

だから、かくれているかずは

④



10が 3こで

1が 2こで

だから、 と で

れんしゅうしてパワーアップしましょう

なまえ ()

ホップ

ブロックや すうじで、かずを あらわして、こえに だして いってみましょう。

24をならべて!



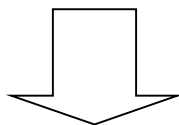
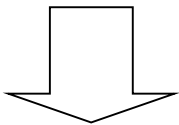
できた!
24は、10が 2こと
1が 4こです。



すうじのカードで かずをつくってみよう。
いくつが できるかな?



できた! 十のくらいが 5。一のくらいが 3。だから、53です。



では、36をならべてみよう!



36は、10が こと
1が こです。



十のくらいが 8。
一のくらいが 5。
いくつが できますか?



十のくらい	一のくらい

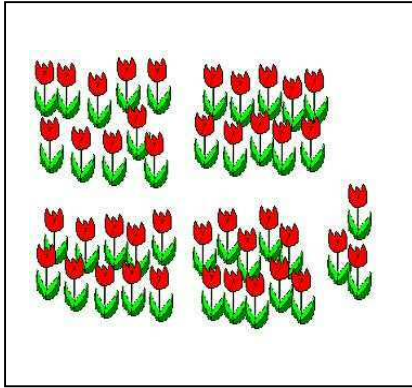
十のくらいが 8で、一のくらいが 5。だから、
 です。



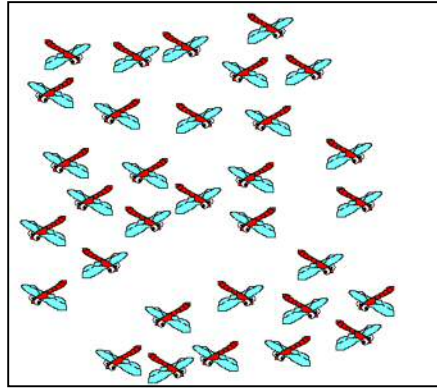
ステップ

かずを かぞえましょう。

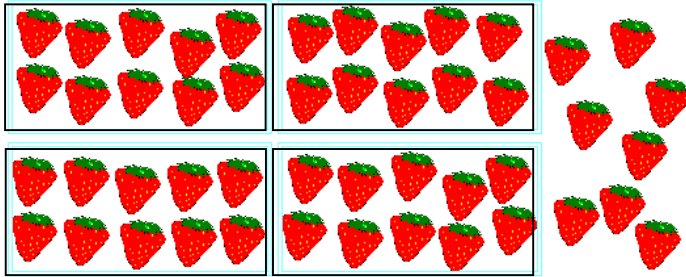
(1)



(2)



(3)



10が こと

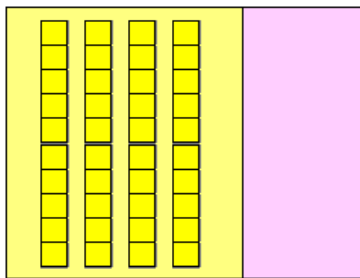
1が こ。

だから、。

ジャンプ

1 □にあてはまる かずを こたえましょう。

(1)



10が 4こで

(2) 10が 7こで

(3) 10が 3こで 、1が 8こで 、30と 8で

(4) 10が 5こと 1が 1こで

(5) 59は、10が こと 1が こ

(6) 60は、10が こ

(7) 100は、10が こ

(8) 十のくらいが 3、一のくらいが 8の かずは、

(9) 十のくらいが 7、一のくらいが 3の かずは、

(10) 89の 十のくらいの すうじは 、一のくらいの すうじは

(11) 90の 十のくらいの すうじは 、一のくらいの すうじは

(12) 21の 十のくらいの すうじは 、一のくらいの すうじは

2 に あてはまる かずを かきましょう。

(1) 22——24———27——29

(2) —57————61

(3) ——80——82——

(4) 93—94——96——98——

(5) —50—60———90—

(6) 5 — 10 — 15 — — — 30 — — 40

(7) 100 — — 98 — — 96 — 95 —

3 おおきいほうに ○を つけましょう

(1) ()

(2) ()

(3) ()

(4) ()

(5) ()

かいとう

ホップ

36は、10が こと
1が こです。



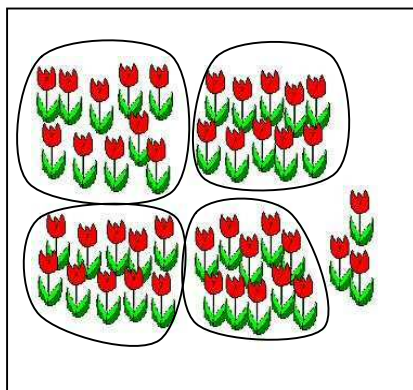
十のくらい	一のくらい
8	5

十のくらいが 8で、
一のくらいが 5。
だから、
です。



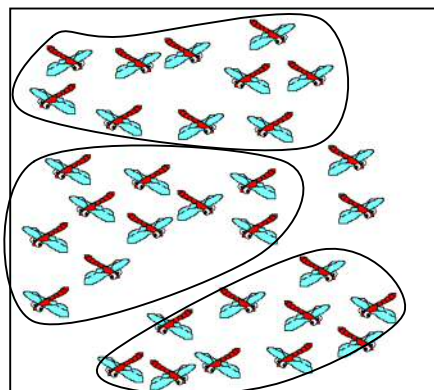
ステップ

(1)



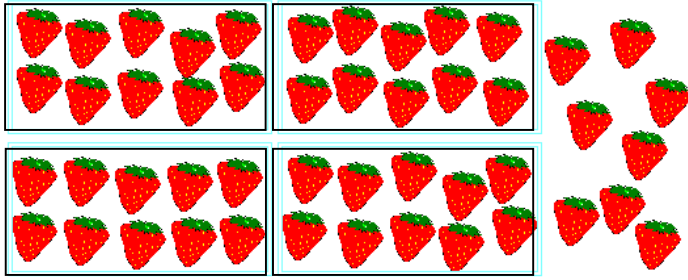
43

(2)



32

(3)



10が 4 こと

1が 8 こ。

だから、 48。

ジャンプ

□にあてはまるかずをこたえましょう。

1

- (1) 10が 4こで 40
 (2) 10が 7こで 70
 (3) 10が 3こで 30、1が 8こで 8、30と 8で 38
 (4) 10が 5こと 1が 1こで 51
 (5) 59は、10が 5こと 1が 9こ
 (6) 60は、10が 6こ
 (7) 100は、10が 10こ
 (8) 十のくらいが 3、一のくらいが 8のかずは、38
 (9) 十のくらいが 7、一のくらいが 3のかずは、73
 (10) 89の 十のくらいの すうじは 8、一のくらいの すうじは 9
 (11) 90の 十のくらいの すうじは 9、一のくらいの すうじは 0
 (12) 21の 十のくらいの すうじは 2、一のくらいの すうじは 1

2

- (1) 22—23—24—25—26—27—28—29
 (2) 56—57—58—59—60—61
 (3) 78—79—80—81—82—83—84
 (4) 93—94—95—96—97—98—99—100
 (5) 40—50—60—70—80—90—100
 (6) 5—10—15—20—25—30—35—40
 (7) 100—99—98—97—96—95—94

3

- (1) (12 21) (2) (50 46) (3) (75 83)
 (4) (98 89) (5) (100 99)

小学校 1 年生ワークシート 《くりあがりのあるたし算》

達成目標・4

(1けた) + (1けた)、(十いくつ) + (1けた) などのたし算が、できるようにしましょう。

$9 + 4$

$3 + 8$

$16 + 2$

$50 + 20$

$20 + 5$

ポイントとつながり

繰り上がりのあるたし算では、あといくつで10になるのかを考え計算することと、簡単な2けたの計算を学習します。2年生以降で学習する2けたのたし算の計算の仕方を考える基礎となります。

もとにする学習は

①「10はいくつといくつ」を覚えていますか。

ふりかえろう1へ

②10より大きい数を数直線で見つけられますか。

ふりかえろう2へ

③「10+いくつ=10いくつ」の計算ができますか。

ふりかえろう3へ

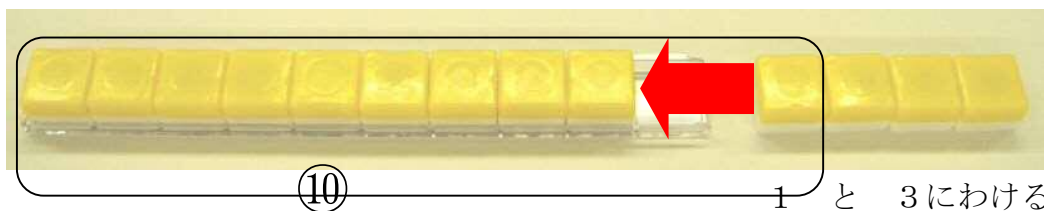
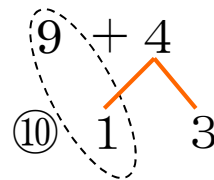
めざす姿は

- ◎くり上がりのあるたし算の計算のしかたを言えるようになりましょう。
- ◎くり上がりのあるたし算は、36通りあります。繰り返し練習して、すらすら答えられるようになりましょう。
- ◎10を作るのに、たされる数とたす数のどちらでも自由に作れるようになりましょう。

大切な考え方

9 + 4 の けいさんの しかた

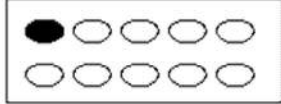
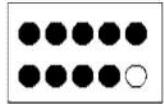
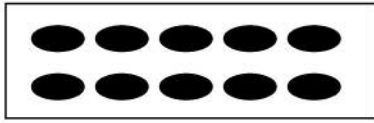
- ① 9は あと1で 10。
- ② 4を 1と 3に わける。
- ③ 9に 1を たして 10。
- ④ 10と 3で 13。



ふりかえろう1

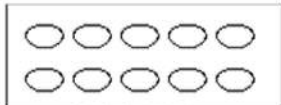
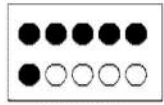
10を いくつといくつに わけましょう。

<10はいくつといくつ>



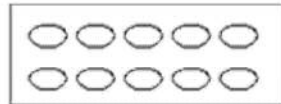
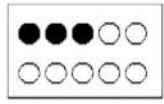
9

と



6

と



と



1 と 9

2 と

3 と

4 と

5 と

と

と

と

と

と

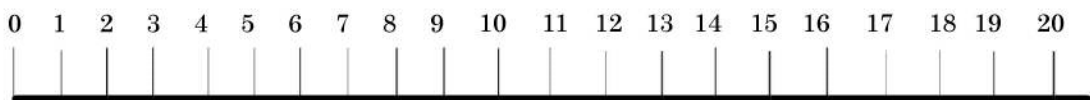
5をかくすと、
のこりは・・・。



ふりかえろう2

10より おおきいかずを かずのせんをで みつけましょう。

かずのせんを つかって かんがえましょう。



① 13より 2 おおきいかずは、

② 20より 5 ちいさいかずは、

かずのせんは、まっすぐなせん
で、0からはじまります。
だから、みぎに 1 すずむと
1 おおきくなります。



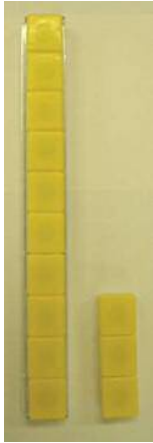
③ 50より 20 おおきいかずは、



ふりかえろう3

「10+いくつ=10いくつ」のけいさんをしましょう。

① 10に 3を たした かずは いくつでしょう。



10

3

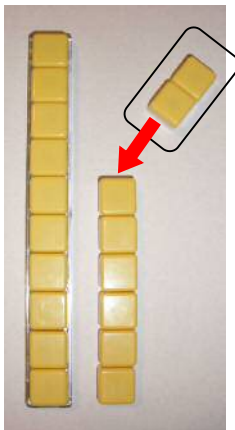
しき 10

3 =

「10と3」と
かんがえるから…。



② 16に 2を たした かずは いくつでしょう。



10

6

しき 16

2 =

16は 10と6。
10は、そのまま
6と2をたすと…。

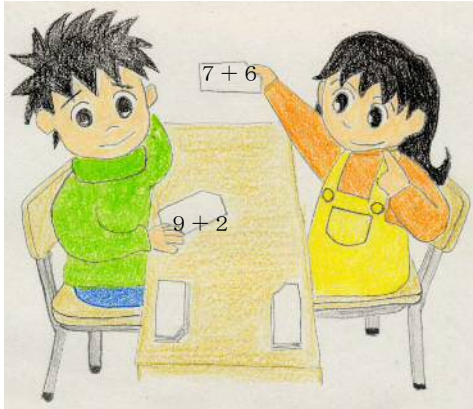


れんしゅうしてパワーアップしましょう

ホップ

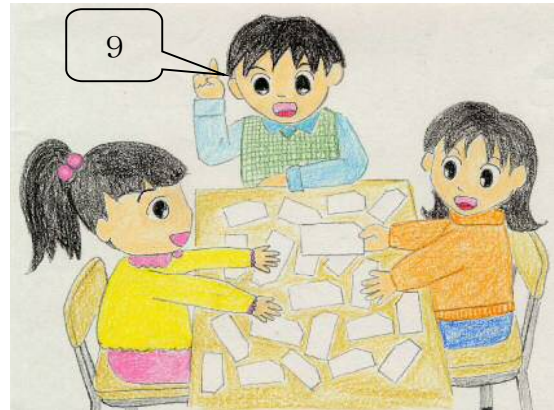
なまえ ()

おおきさくらべ



- ① カードを いっしょにだし、こたえの かずが おおきいほうが 勝ち。

カードとり



- ① リーダーが いった かずが こたえ になる しきの カードを さきに さがしたほうが 勝ち。



ビンゴ

ビンゴカード

	*	

13	17	14
11	*	16
18	15	12

- ① ビンゴカードの 8この ますに 11から18までのかずを かく。
- ② じゅんばんに カードを ひいて、こたえの かずの ところに いろを ぬる。
- ③ たて、よこ、ななめの どこか 3つ ぬれたら 勝ち。

カードあわせ



- ① カードのこたえが うらになるように ならべて おく。
- ② こたえが おなじに なる しきの カードを さがし、あっていたら つづ ける。
- ③ たくさん あつめたほうが 勝ち。

ステップ

けいさんしましょう。

(1) $9 + 2$

(2) $9 + 7$

(3) $9 + 5$

(4) $8 + 6$

(5) $8 + 4$

(6) $8 + 5$

(7) $7 + 5$

(8) $7 + 6$

(9) $7 + 7$

(10) $6 + 5$

(11) $6 + 6$

(12) $6 + 7$

(13) $2 + 9$

(14) $3 + 8$

(15) $4 + 7$

(16) $5 + 6$

(17) $5 + 8$

(18) $6 + 9$

(19) $8 + 9$

(20) $4 + 8$

ジャンプ

けいさんしましょう。

(1) $14 + 4$

(2) $17 + 2$

(3) $12 + 5$

(4) $13 + 6$

(5) $15 + 3$

(6) $18 + 1$

(7) $16 + 2$

(8) $11 + 6$

(9) $13 + 5$

(10) $10 + 30$

(11) $50 + 40$

(12) $60 + 20$

(13) $80 + 20$

(14) $50 + 50$

(15) $20 + 6$

(16) $70 + 8$

(17) $31 + 2$

(18) $45 + 4$

(19) $64 + 3$

(20) $82 + 7$

かいとう

ステップ

$(1) 9 + 2 = 11$

$(4) 8 + 6 = 14$

$(7) 7 + 5 = 12$

$(10) 6 + 5 = 11$

$(13) 2 + 9 = 11$

$(16) 5 + 6 = 11$

$(19) 8 + 9 = 17$

$(2) 9 + 7 = 16$

$(5) 8 + 4 = 12$

$(8) 7 + 6 = 13$

$(11) 6 + 6 = 12$

$(14) 3 + 8 = 11$

$(17) 5 + 8 = 13$

$(20) 4 + 8 = 12$

$(3) 9 + 5 = 14$

$(6) 8 + 5 = 13$

$(9) 7 + 7 = 14$

$(12) 6 + 7 = 13$

$(15) 4 + 7 = 11$

$(18) 6 + 9 = 15$

ジャンプ

$(1) 14 + 4 = 18$

$(4) 13 + 6 = 19$

$(7) 16 + 2 = 18$

$(10) 10 + 30 = 40$

$(13) 80 + 20 = 100$

$(16) 70 + 8 = 78$

$(19) 64 + 3 = 67$

$(2) 17 + 2 = 19$

$(5) 15 + 3 = 18$

$(8) 11 + 6 = 17$

$(11) 50 + 40 = 90$

$(14) 50 + 50 = 100$

$(17) 31 + 2 = 33$

$(20) 82 + 7 = 89$

$(3) 12 + 5 = 17$

$(6) 18 + 1 = 19$

$(7) 13 + 5 = 18$

$(12) 60 + 20 = 80$

$(15) 20 + 6 = 26$

$(18) 45 + 4 = 49$

小学校 1 年生ワークシート《くり下がりのあるひき算》

達成目標・5

かんたんな場合の (2けた) - (2けた) までのひき算ができるようにしましょう。

- ① $5-2$ ② $10-6$ ③ $15-2$ ④ $25-5$ ⑤ $13-9$ ⑥ $14-6$ ⑦ $70-3$

ポイントとつながり

くり下がりのあるひき算では、ひかれる数を「10といくつ」とみるのが大切です。2年生以降のひき算の学習につながる計算のしかたの基礎となります。

もとにする学習は

① 10はいくつといくつを覚えていますか。

くり下がりのあるたし算1

② 数直線をつかって、調べられますか。

ふりかえろう1へ

③ 「10いくつ-いくつ」の計算ができますか。

ふりかえろう2へ

④ 「何十」-「何十」の計算ができますか。

ふりかえろう3へ

めざす姿は

◎くり下がりのあるひき算の計算のしかたを言えるようになります。

◎くり下がりのあるひき算は、全部で36通りあります。繰り返し練習してすらすら答えられるようになります。

大切な考え方

13-9の けいさんの しかた

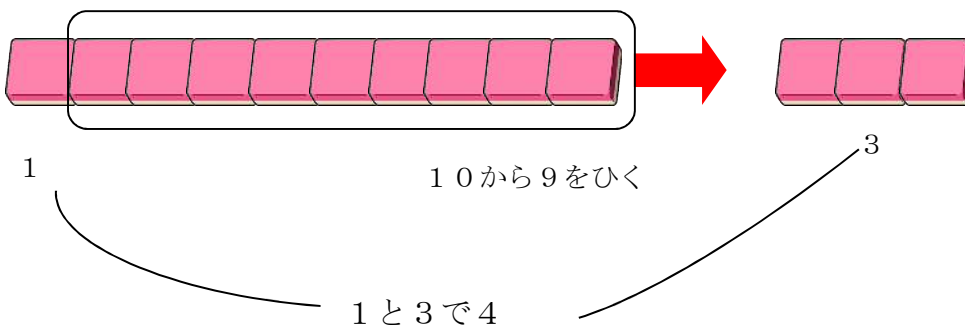
① 3から 9は ひけない。

② 13を 10と 3に わける。

③ 10から 9を ひいて1。

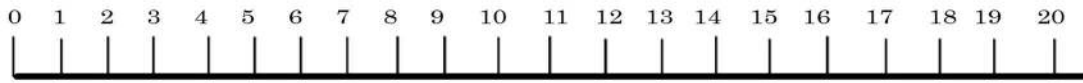
④ 1と 3で 4。

$$\begin{array}{r} 13-9 \\ \swarrow \searrow \\ 10 \quad 3 \end{array}$$



ふりかえろう1

かずのせんを つかって しらべましょう。



① 17より 4 ちいさい かずは、



② 70より 30 ちいさい かずは、

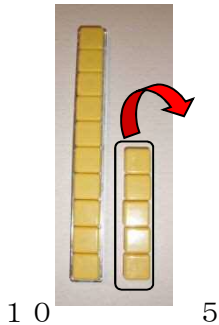
かずの せんは、まっすぐな せんで、0から はじまります。
ひだりに 1すすむと、1ちいさく なります。
だから、ひだりに 10すすむと 10ちいさく なります。



ふりかえろう2

ブロックをみて、しきを かんがえましょう。

① 15から 5を ひいた かずは いくつでしょう。

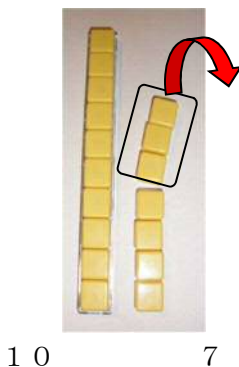


しき 15 5 =

15は10と5。
だから、5から5をひくと、
のこりは・・・。



② 17から 3を ひいた かずは いくつでしょう。



しき 17 3 =

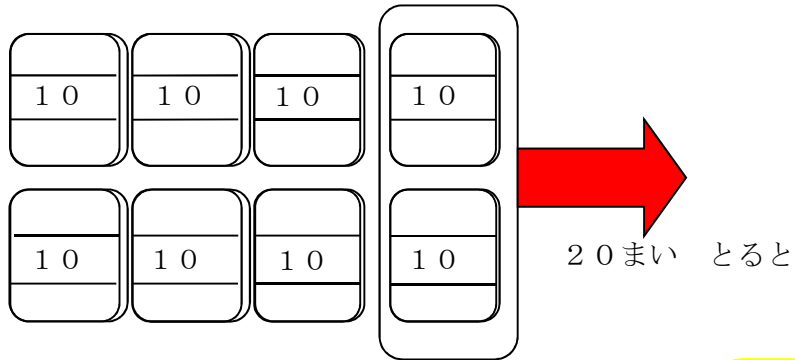
17は10と7。
7から3をひくと、
だから、10と で・・・。



ふりかえろう3

10のたばで しきを かんがえましょう。

80から 20をひいた かずは いくつでしょう。



10のたば こから

10のたば こを とるから・・・

しき 80 20 =

10のたばで
かんがえると・・・。



れんしゅうしてパワーアップしましょう

ホップ

なまえ ()



ビンゴ

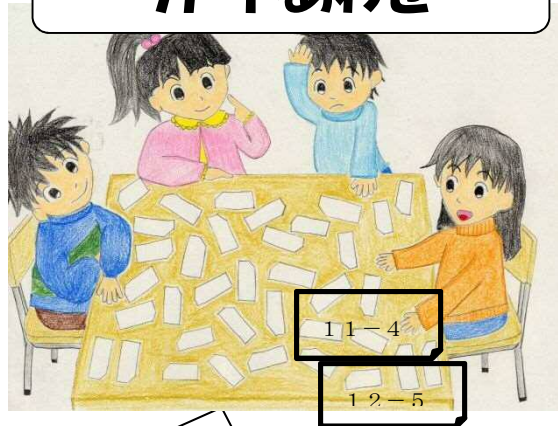
ビンゴカード

	*	

3	7	4
9	*	6
8	5	2

- ① ビンゴカードの 8この ますに 2から9までのかずを かく。
- ② じゅんばんに けいさん(ひきざん) カードをひいて、こたえの かずの ところに いろを ぬる。
- ③ たて、よこ、ななめの どこか 3つ ぬれたら 勝ち。

カードあわせ



- ① カードのこたえが うらになるように ならべて おく。
- ② こたえが おなじに なる しきの カードを さがし、あっていたら つづ ける。
- ③ たくさん あつめたほうが 勝ち。

けいさん しいたい

① ぼくは、たしざん



② わたしは、ひきざん

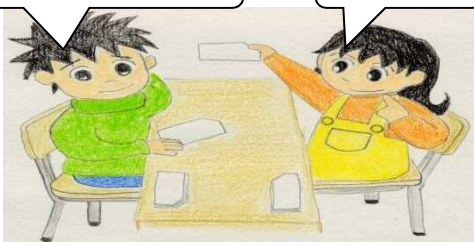
③ $9+3$ は ?



④ 12



⑦ $4+7$ は ?



⑧ ...

⑥ 4



⑤ $12-8$ は ?



ステップ

けいさんしましょう。

(1) $8 - 4$

(2) $9 - 6$

(3) $5 - 0$

(4) $10 - 3$

(5) $10 - 7$

(6) $8 - 8$

(7) $13 - 3$

(8) $11 - 1$

(9) $18 - 2$

(10) $16 - 4$

(11) $19 - 7$

(12) $13 - 9$

(13) $12 - 9$

(14) $11 - 9$

(15) $12 - 8$

(16) $14 - 8$

(17) $16 - 7$

(18) $13 - 7$

(19) $16 - 8$

(20) $11 - 4$

ジャンプ

① けいさんしましょう。

(1) $11 - 8$

(2) $12 - 8$

(3) $13 - 7$

(4) $14 - 6$

(5) $15 - 6$

(6) $16 - 9$

(7) $17 - 8$

(8) $18 - 9$

(9) $14 - 7$

(10) $70 - 20$

(11) $90 - 30$

(12) $80 - 60$

(13) $100 - 10$

(14) $100 - 80$

(15) $100 - 60$

(16) $77 - 7$

(17) $52 - 2$

(18) $47 - 5$

(19) $79 - 2$

(20) $66 - 2$

2 もんだいを よんで こたえましょう。

- (1) りんごが 11こ あります。
7こ たべると、のこりは なんこですか。

しき

こたえ

- (2) トラックが 15だい あります。
7だい でていくと、なんだいに なりますか。

しき

こたえ

- (3) おとこのこが 13にん、おんなのこが 6にん います。
どちらが なんにん おおいでしょうか。

しき

こたえ

- (4) はとが 12わ すずめが 4わ います。
どちらが なんわ おおいでしょうか。

しき

こたえ

- (5) いろがみが 90まい あります。 30まい つかいました。
のこりは なんまいに なりますか。

しき

こたえ

かいとう

ステップ

けいさんしましょう。

(1) $8 - 4 = 4$

(2) $9 - 6 = 3$

(3) $5 - 0 = 5$

(4) $10 - 3 = 7$

(5) $10 - 7 = 3$

(6) $8 - 8 = 0$

(7) $13 - 3 = 10$

(8) $11 - 1 = 10$

(9) $18 - 2 = 16$

(10) $16 - 4 = 12$

(11) $19 - 7 = 12$

(12) $13 - 9 = 4$

(13) $12 - 9 = 3$

(14) $11 - 9 = 2$

(15) $12 - 8 = 4$

(16) $14 - 8 = 6$

(17) $16 - 7 = 9$

(18) $13 - 7 = 6$

(19) $16 - 8 = 8$

(20) $11 - 4 = 7$

ジャンプ

1 けいさんしましょう。

(1) $11 - 8 = 3$

(2) $12 - 8 = 4$

(3) $13 - 7 = 6$

(4) $14 - 6 = 8$

(5) $15 - 6 = 9$

(6) $16 - 9 = 7$

(7) $17 - 8 = 9$

(8) $18 - 9 = 9$

(9) $14 - 7 = 7$

(10) $70 - 20 = 50$

(11) $90 - 30 = 60$

(12) $80 - 60 = 20$

(13) $100 - 10 = 90$

(14) $100 - 80 = 20$

(15) $100 - 60 = 40$

(15) $77 - 7 = 70$

(17) $52 - 2 = 50$

(18) $47 - 5 = 42$

(19) $79 - 2 = 77$

(20) $66 - 2 = 64$

2 もんだいを よんで こたえましょう。

(1) しき $11 - 7 = 4$

こたえ 4こ

(2) しき $15 - 7 = 8$

こたえ 8だい

(3) しき $13 - 6 = 7$

こたえ おとこのこが、7にん おおい

(4) しき $12 - 4 = 8$

こたえ はとが、8わ おおい

(5) しき $90 - 30 = 60$

こたえ 60まい

小学校1年生ワークシート 《ながさ・かさ・ひろさくらべ》

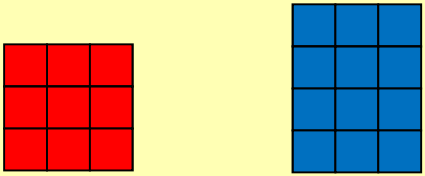
達成目標・6

「ながさくらべ」、「かさくらべ」、「ひろさくらべ」ができるようにしましょう。

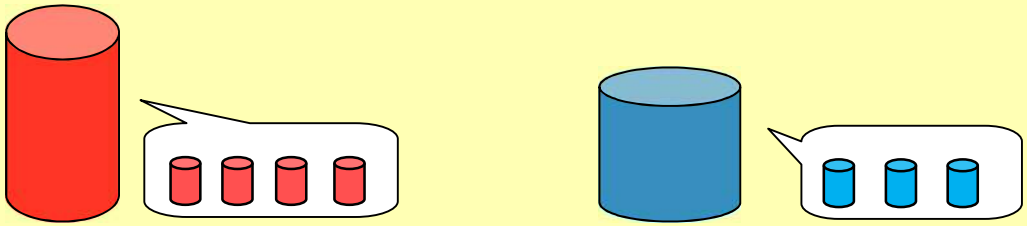
(1) バットのながさをくらべましょう。どのようにくらべますか。



(2) おなじ大きさのおりがみがならべてあります。どちらがどれだけひろいでしょうか。



(3) どちらがどれだけおおいでしょう。また、どうしてそのようにかんがえたのか、おはなしをしましょう。(同じ大きさのコップでくらべると、下のようになりました。)



ポイントとつなが

もとなる大きさ(単位)を使ってくらべる方法を学習します。2年生で学習する「長さ」や「かさ」などの学習の基礎となります。

もとにする学習

①身の回りのものの長さやかさ、ひろさを直接くらべることができますか。

ふりかえろう1へ

②身の回りのものの長さやかさ、ひろさを別のものにうつしてくらべることができますか。

ふりかえろう2へ

めざす姿は

◎身の回りのものの「ながさ」や「かさ」、「ひろさ」に関心をもち、比較の方法を工夫しましょう。また、それらを数値化することのよさに気づきましょう。

大切な考え方

みのまわりのものの「ながさ」、「かさ」、「ひろさ」を「～のいくつぶん」とかずにあらわすことができるようにしよう。

①ながさ

つくえは えんぴつの 5ほんぶん

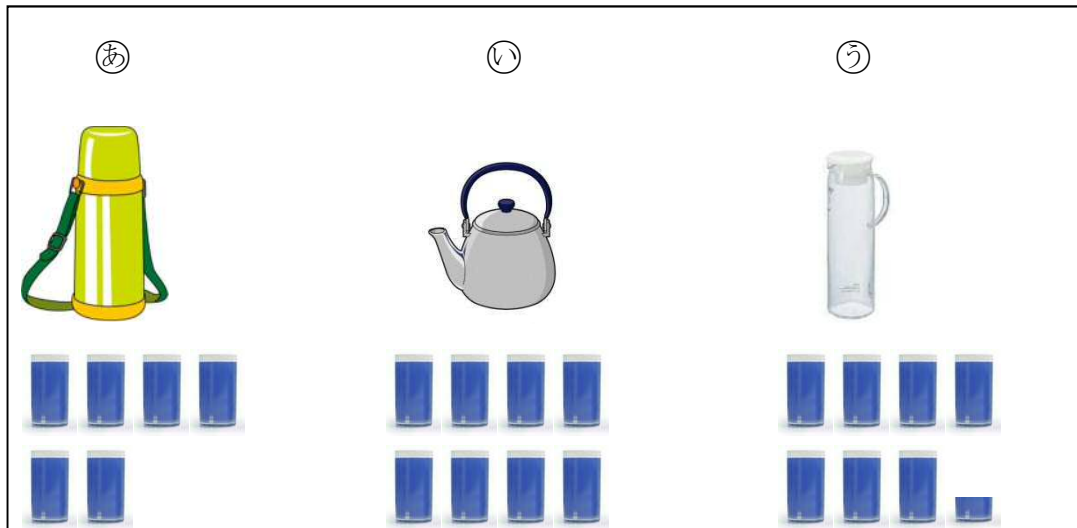
つくえ



②かさ

㊸のすいとうは こップ6はいぶん ㊹のやかんは こップ8はいぶん

㊺のいれものは こップ7はいとすこし

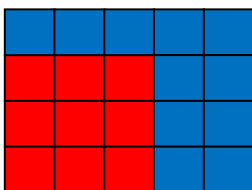


③ひろさ

たかしくんのほうが 2ますぶん ひろい

じんとりあそび

①じゃんけんでかったら□を1ます ぬる。②ひろいほうがかち。



みき 9ます



たかし 11ます

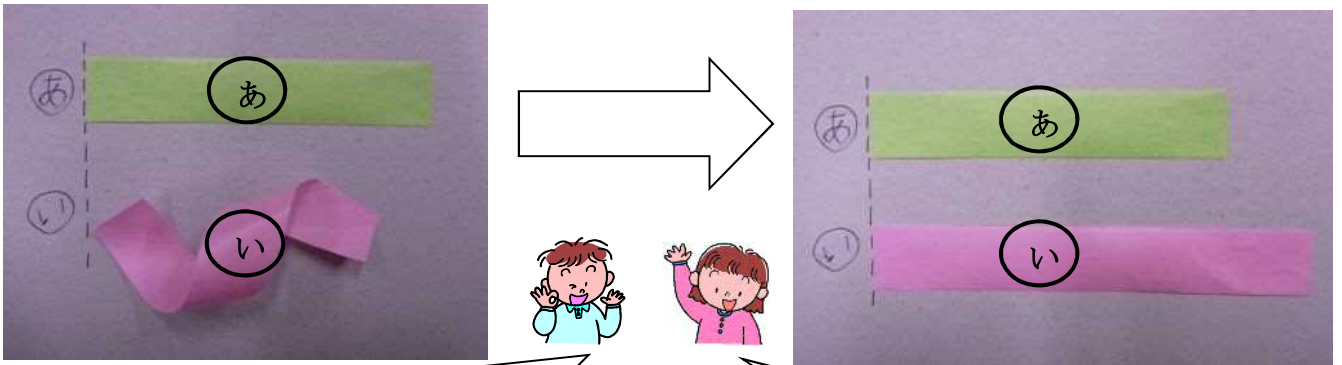
れんしゅうしてパワーアップしましょう

なまえ ()

ふりかえろう1

みのまわりのもののながさをくらべよう

① みのまわりのもの2つをえらんで、どちらがながいかくらべましょう。



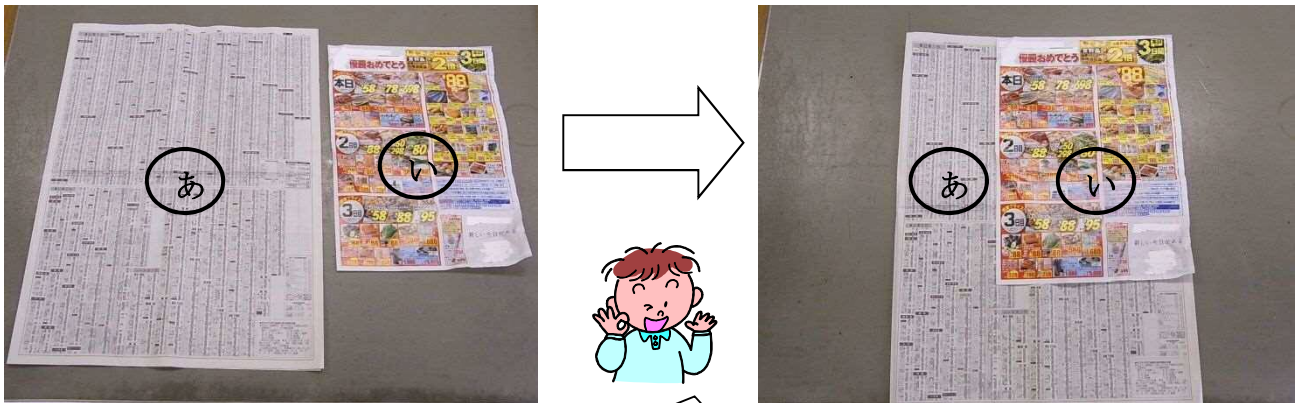
よじれたり、まがったりしているのはまっすぐにのばしてくらべるといいね。

はしをそろえると くらべられるね。

こたえ ながいのは のテープ

みのまわりのもののひろさをくらべよう

① みのまわりのもの2つをえらんで、どちらがひろいかくらべましょう。

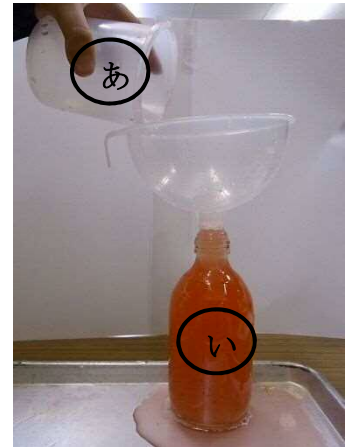
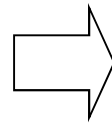
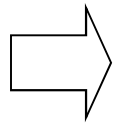
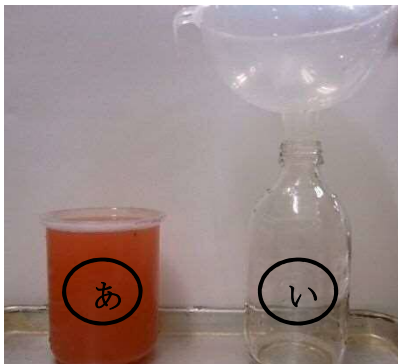
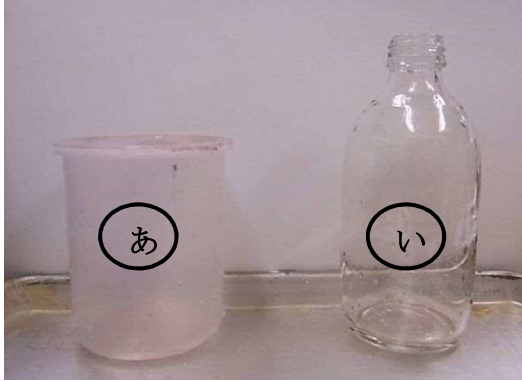


2つをかさね、はしをそろえてくらべよう。はみだしたほうがひろいといえるね。

こたえ ひろいのは のかみ

みのまわりのもののかさをくらべよう

① みのまわりのもの2つをえらんで、どちらがおおいかくらべましょう。



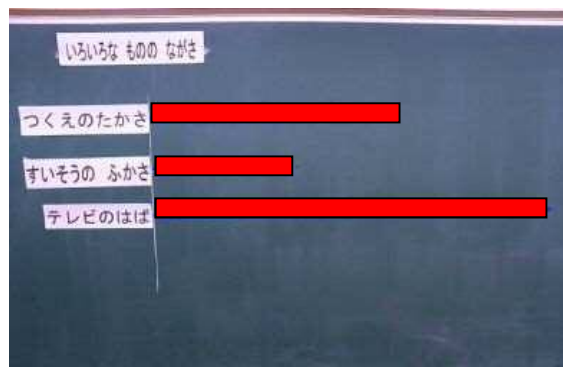
あふれたから のほうが おおく はいるね。

みのまわりのもののながさをテープにうつしとってくらべよう

- ① みのまわりのものの「ふかさ」や「はば」や「たかさ」をテープにうつしとって、ながさをくらべましょう。



それぞれのながさをテープにうつして、ほかのものとくらべるといいね。



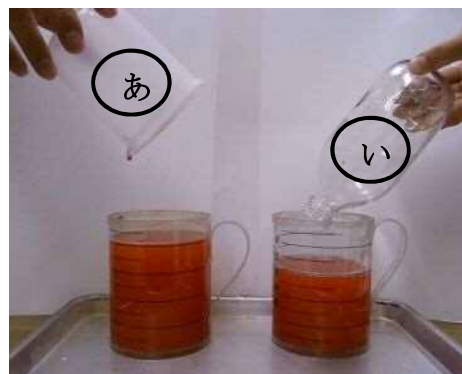
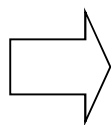
こたえ ながいじゅんばんにならべると

→

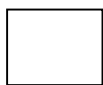
→

みのまわりのもののかさくらべよう

- ① みのまわりのもの2つをえらんで、べつのいれものにうつして、どちらがおおいか、くらべましょう。



みずのたかさをくらべると、



のほうがたかいから、



のほうが

おおく はいるね。





れんしゅうしてパワーアップしましょう

ホップ

なまえ ()
 どちらがながいですか。

(1) あ: 
 い: 

こたえ ()

(2) う: 
 え: 

こたえ ()

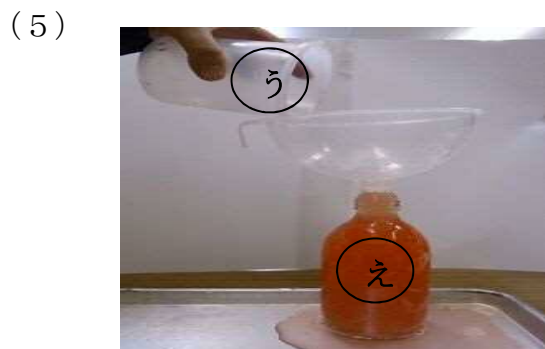
(3) お: 
 か: 

こたえ ()

どちらがおおいですか。

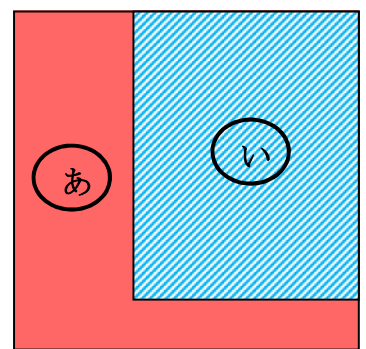
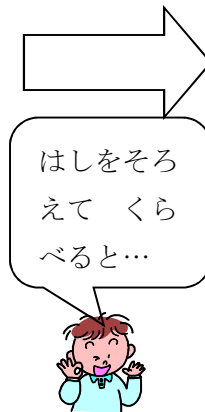
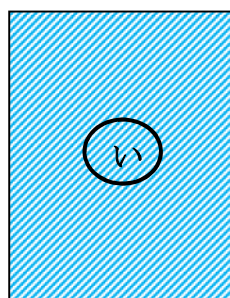
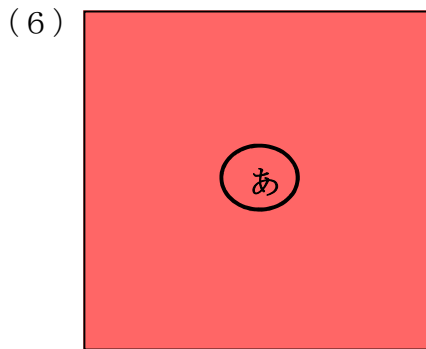


こたえ ()

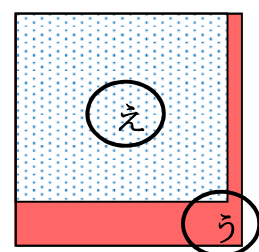
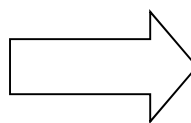
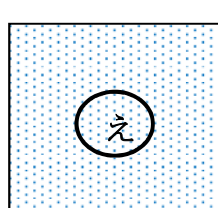
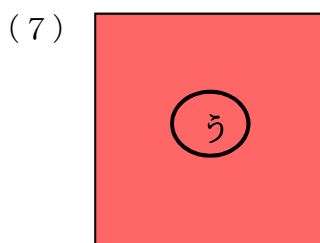


こたえ ()

どちらがひろいですか。



こたえ ()



こたえ ()

ステップ

ながいじゅんばんに かきましょう。

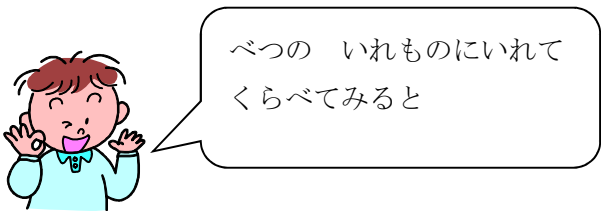
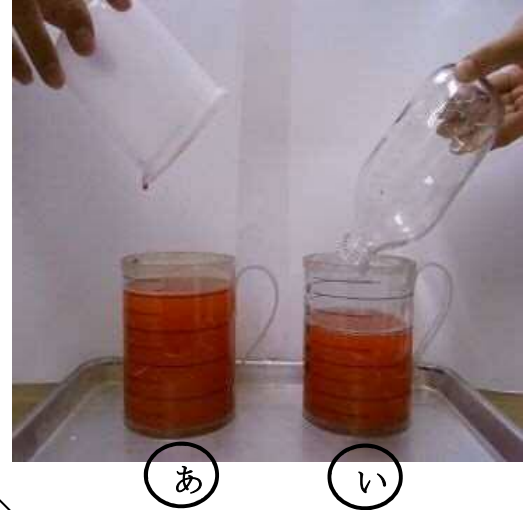
(1)

あ	つくえのよこ	長さ
い	すいそうの ふかさ	長さ
う	がらすけえすの たかさ	長さ
え	たなの はば	長さ

こたえ (→ → →)

おいしいのは どちらですか。

(2)



こたえ ()

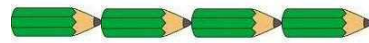
ジャンプ

みのまわりのものの「ながさ」、「かさ」、「ひろさ」を「～のいくつぶん」とかずであらわすことができるようにしよう。

つぎのものは えんぴつの いくつぶんですか。

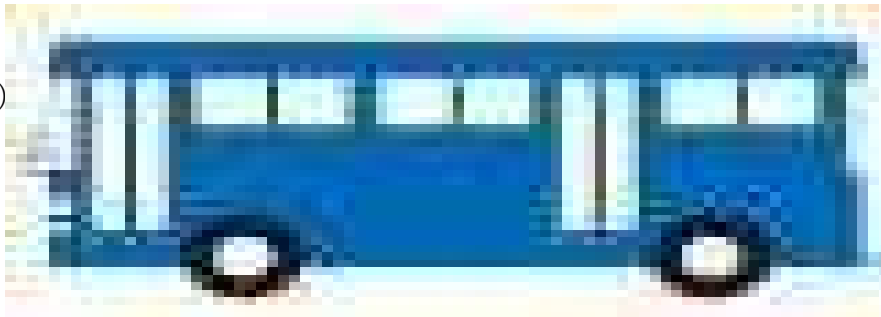


こたえ () ほん ぶん



こたえ () ほん ぶん

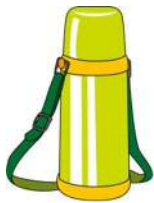
(3)



こたえ () ほん ぶん

つぎのものは コップ なんはいぶんですか。

(4)



こたえ () はい ぶん

(5)



こたえ () はい ぶん

(6)

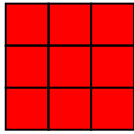




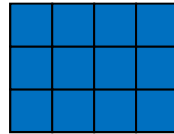
こたえ () はい ぶんと すこし
小1算-6・8-

つぎのものは ます なんます ぶんですか。

(7)



(8)



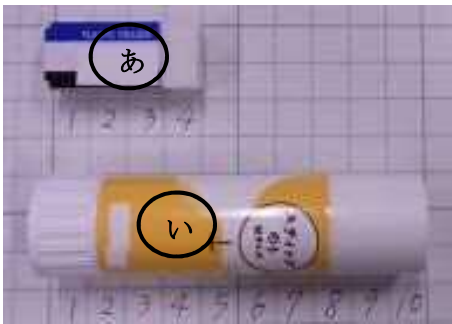
こたえ () ます ぶん

こたえ () ます ぶん

どちらが どれだけ ながい (おおい、ひろい) かを あらわすことができるように しましょう。

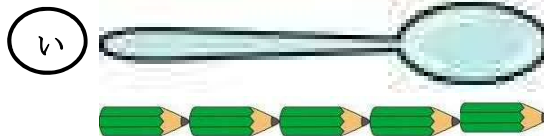
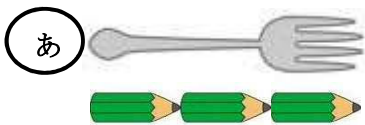
どちらが どれだけ ながいですか。

(9)



こたえ () のほうが () ますぶん ながい

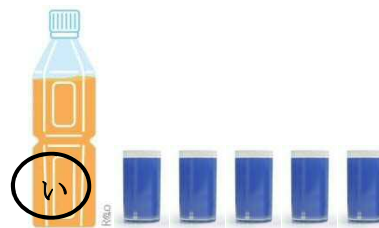
(10)



こたえ () のほうが えんぴつ () ほんぶん ながい

どちらが どれだけ おおいですか。

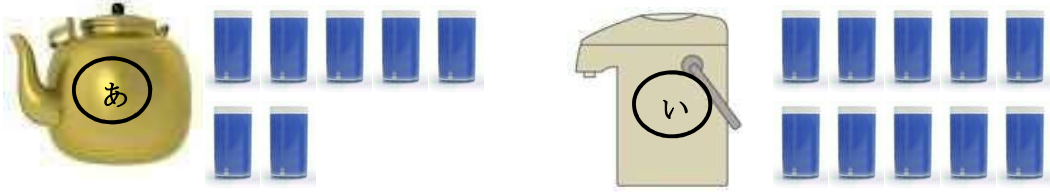
(11)



こたえ () のほうが () はいぶん おおい

(12)

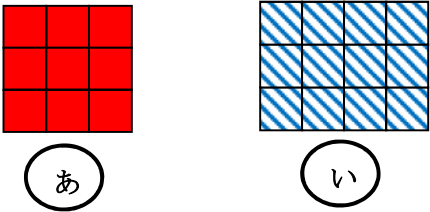
小1算-6・9-



こたえ () のほうが () はいぶん おおい

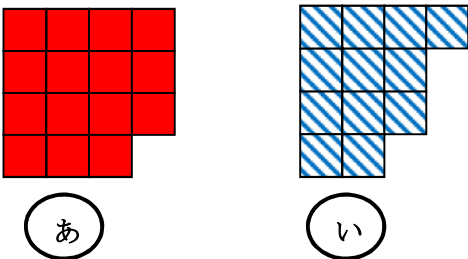
どちらが どれだけ ひろいですか。

(13)



こたえ () のほうが () ますぶん ひろい

(14)



こたえ () のほうが () ますぶん ひろい

かいとう

ホップ

(1) い (2) う (3) か (4) い (5) う (6) あ (7) う

ステップ

(1) え → う → あ → い (2) あ

ジャンプ

(1) 3 (2) 4 (3) 9 (4) 5 (5) 7

(6) 10 (7) 9 (8) 12

(9) い のほうが 6 ますぶん ながい

(10) い のほうが えんぴつ 2 ほんぶん ながい

(11) い のほうが 1 ばいぶん おおい

(12) い のほうが 3 ますぶん おおい

(13) い のほうが 3 ますぶん ひろい

(14) あ のほうが 3 ますぶん ひろい

小学校 1 年生ワークシート 《なんじ なんぷん》

達成目標・7

時こくをよむことができるようにしましょう。

なんじですか。 なんじなんぷんですか。

(1) (2) (3) (4) (5)

ポイントとつながり

日常生活での活動と関連させながら、長針、短針をもつ時計を見て、時刻をよむことができるようにします。2年生の時間の学習の基礎となります。

もとにする学習は

- ①時計を見て、何時 何時半をよむことができる。
- ②5 とびの 数え方が できる。
- ③時計をみて、何分を よむことができる。

ふりかえろう1へ

ふりかえろう2へ

ふりかえろう3へ

めざす姿は

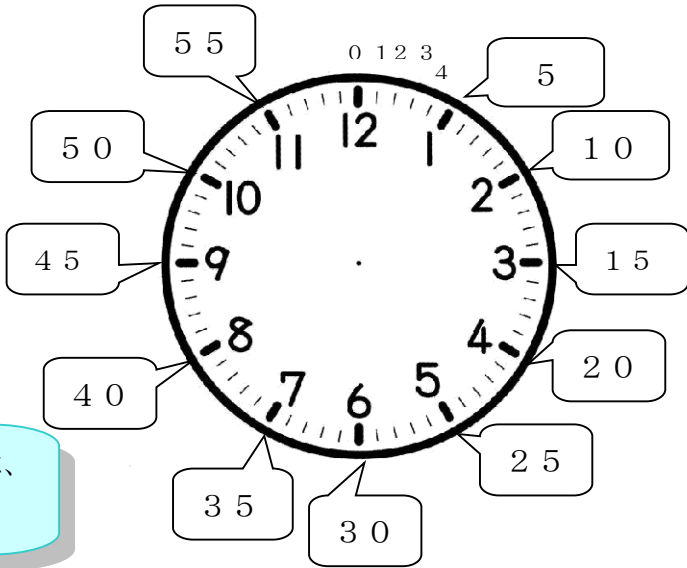
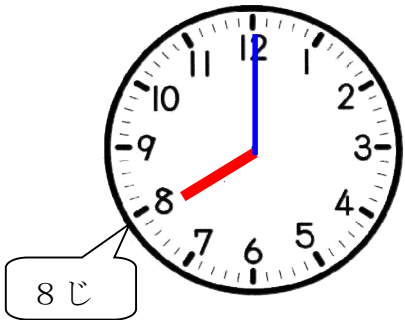
◎時計から、何時何分の時刻をよめるようにしましょう。

大切な考え方

<とけいのよみかた>

① みじかい はりで 「〇じ」 を よむ。

②ながい はりで 「〇ふん」 を よむ。

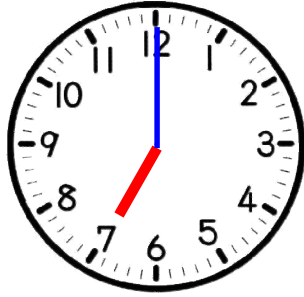


ながいはりの 1めもりは、1ぷんだったね。

ふりかえろう1

とけいをみて、なんじ なんじはんを よみましょう。

①

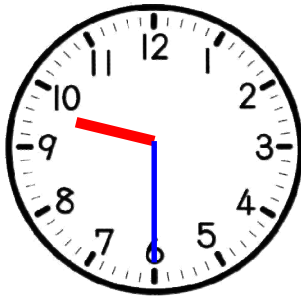


・みじかいはり・・・

・ながいはり・・・

⇒ だから、 じ

②



・みじかいはり・・・ と のあいだ

・ながりはり・・・

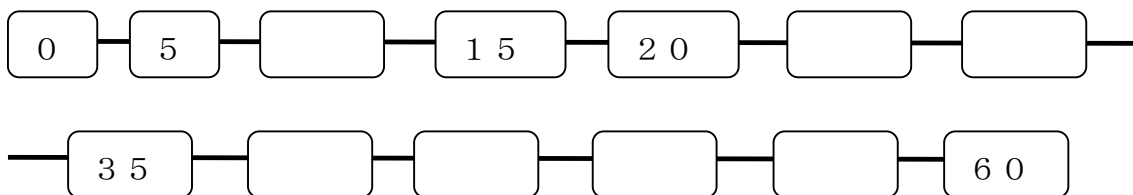
⇒ だから、 じはん

みじかい はりは、ちいさい ほうの かずを よむんだよね。
このばあいは、9と10だから・・・
9のほうがちいさいよね。



ふりかえろう2

5 とびで かずを かぞえましょう。



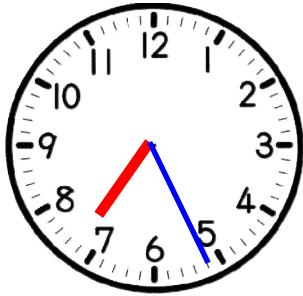
5ずつ ふえていくから・・・。



ふりかえろ3

とけいをみて、なんふんを よみましょう。

①



・みじかいはり・・・ と のあいだ

・ながいはり・・・ ぶん

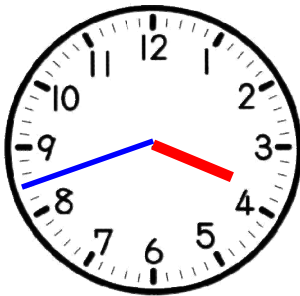
⇒ だから

じ ぶん

ながい はりが 5 だったら、25 ぶん。
1 めもり すすんだから・・・。



②



・みじかいはり・・・ と のあいだ

・ながいはり・・・ ぶん

⇒ だから

じ ぶん

ながい はりが 8 だったら、40 ぶん。
2 めもり すすんだから・・・。



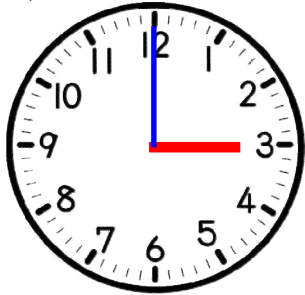
れんしゅうしてパワーアップしましょう

なまえ ()

ホップ

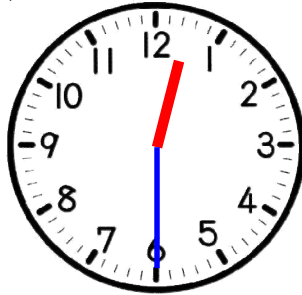
とけいを よみましょう。

(1)



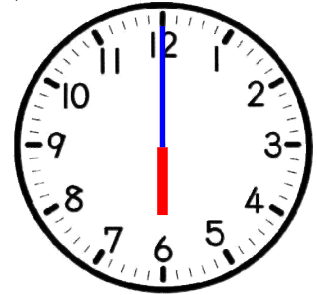
[]

(2)



[]

(3)

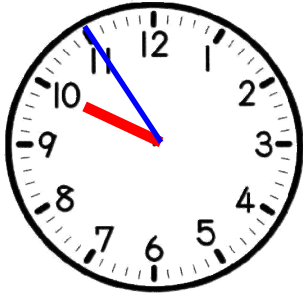


[]

ステップ

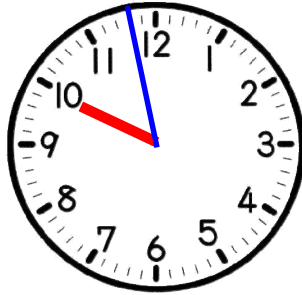
とけいを よみましょう。

(1)



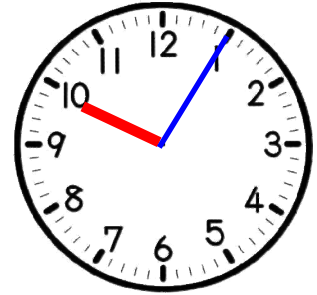
[]

(2)



[]

(3)



[]

かいとう

ホップ

- ① 3じ ② 12じはん (12じ30ぶん) ③ 6じ

ステップ

- ① 9じ55ぶん ② 9じ58ぶん ③ 10じ5ぶん

ジャンプ

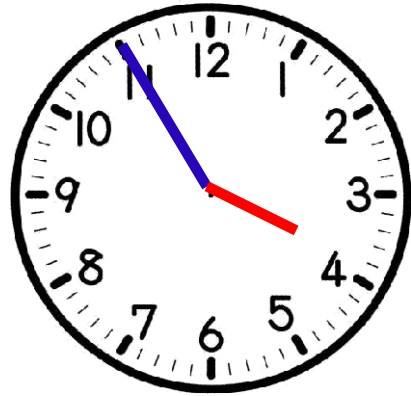
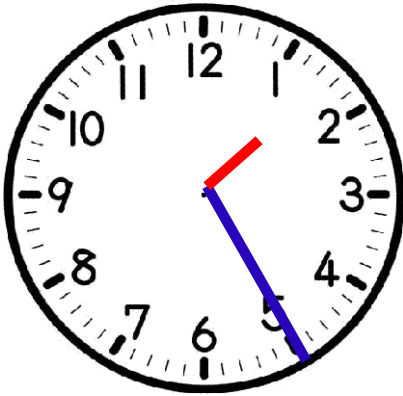
1

- ① 5じ40ぶん ② 9じ23ぶん ③ 2じ45ぶん

2

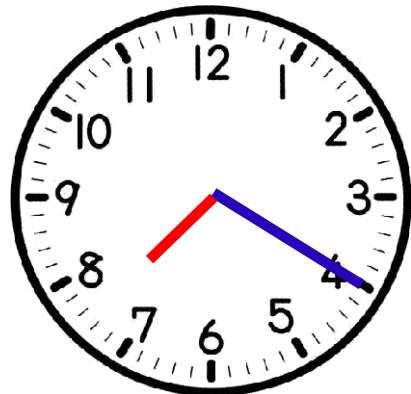
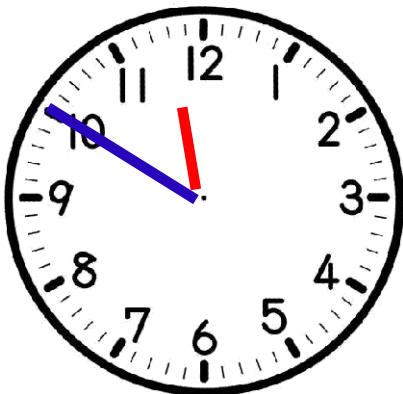
- ② 1じ25ぶん

- ② 3じ55ぶん



- ③ 11じ50ぶん

- ④ 7じ20ぶん



小学校 1 年生ワークシート 《かたち》

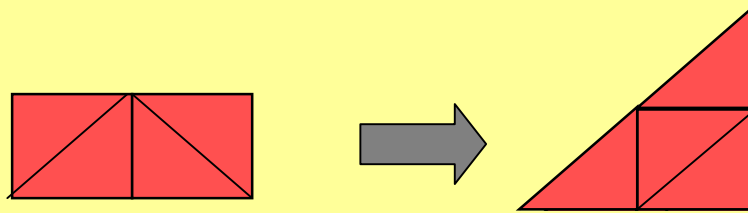
達成目標・8

「かたちのなかまわけ」ができるようにしましょう。

(1) どんなところが にているかな。 にているところや ちがうところを おはなししてみよう。



(2) どれを うごかしたかな。どんなかたちになっただかな。どんなところが ちがうかな。



ポイントとつながり

身の回りにある立体の観察や立体を組み合わせて具体物を作るなどの活動を通して、図形の特徴を、いろいろな観点からとらえられるようにします。2年生以降の図形の学習の基礎となります。

もとにする学習は

① 形をうつすと、どの形になるか分かりますか。

ふりかえろう1へ

② 4まいの色板をならべて、いろいろな形をつくることができますか。

ふりかえろう2へ

めざす姿は

◎身の回りにあるものの形について、ものの色、大きさ、位置や材料に関係なく形を認め、形の特徴についてとらえることができるようにしましょう。

大切な考え方

○ にて いる かたちを あつめましょう。

<どこも ましかくの かたち>



<どこも ながしかくの かたち>



<つつの かたち>



ほかに、ボールの かたちもありますね。あつめてみましょう。



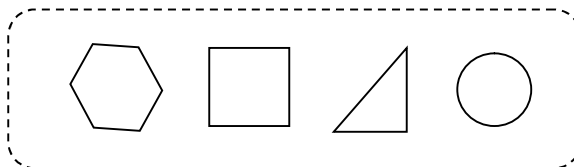
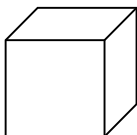
ふり返ろう1

かたちを うつすと、どの かたちに なりますか。(1年)

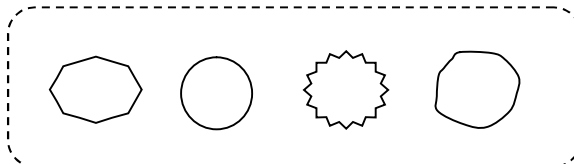
かたちを うつして、えを かきました。

どの かたちに なるでしょうか。かたちを ○で かこみましょう。

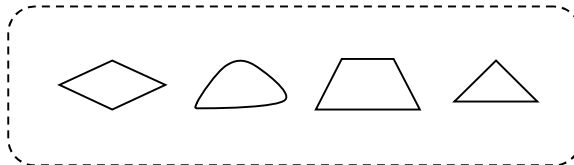
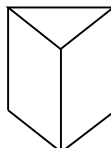
①




②



③



 のような、ころがる まるい かたちのものは、かたちを うつすことが できませんでしたね。



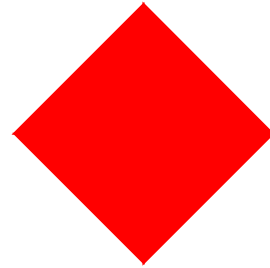
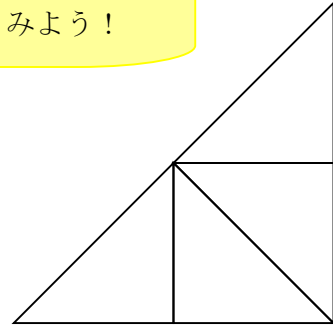
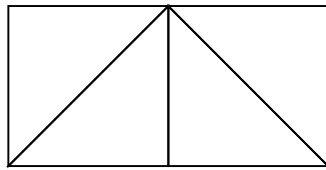
ふりかえろう2

4まいの いろいたを ならべて、いろいろな かたちを
つくりましょう。(1年)

○4まいの いろいたを ならべて、したの かたちを つくりましょう。



さんすうセットに 入っている
いろいたを つかって やって みよう!



ならべかたが わかるように、
せんを ひいて みよう!

かたちは かわっても、
ひろさは かわらないですね。



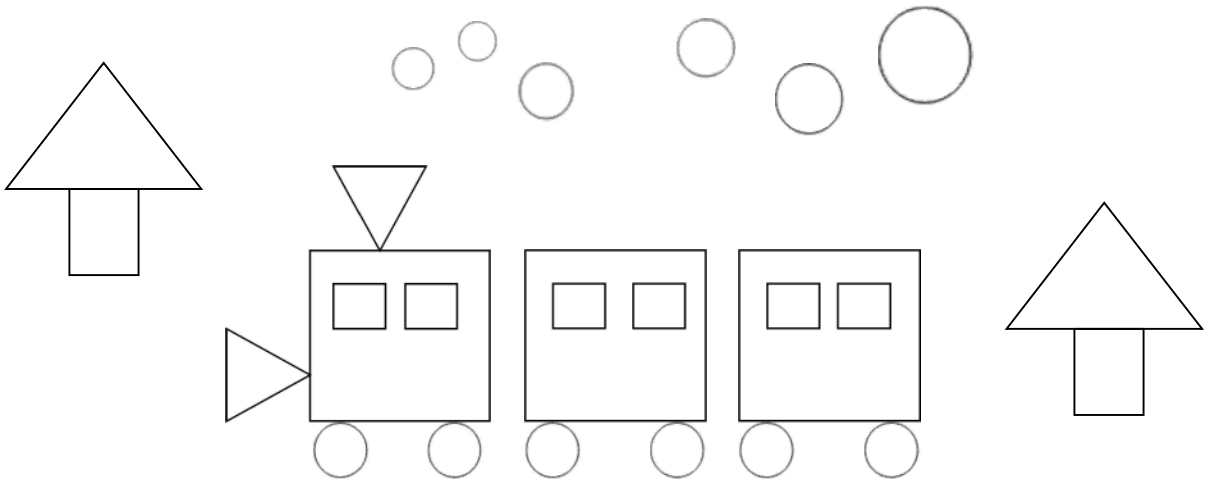
ほかの かたちも できるかな。
やってみよう!

れんしゅうして パワーアップしましょう

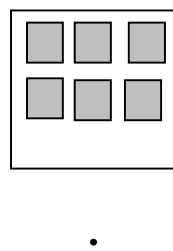
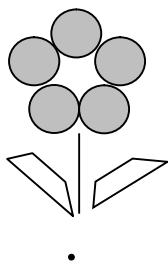
名前 ()

ホップ

(1) おなじ かたちに おなじ いろを ぬりましょう。

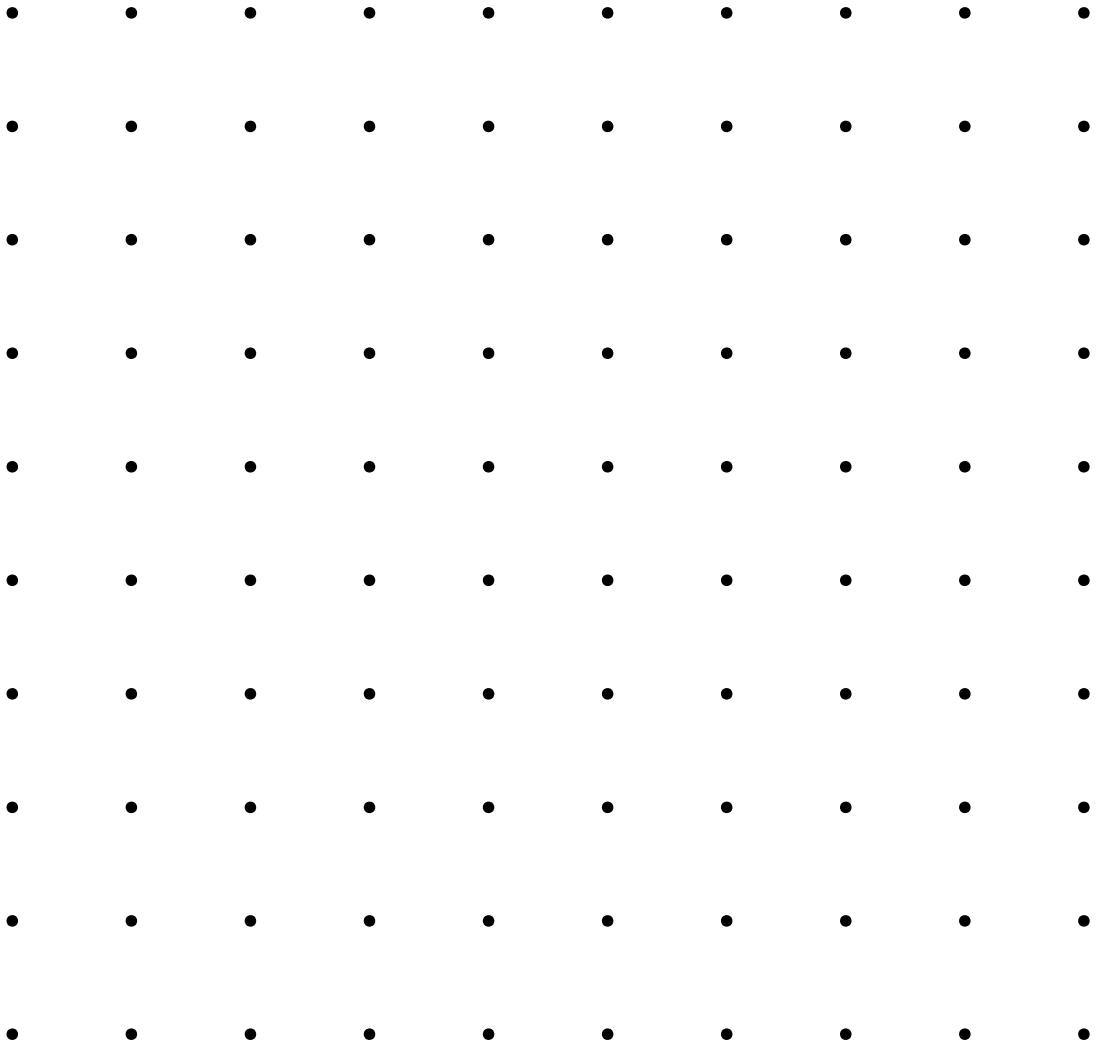


(2) したの えの いろが ぬってある ところは、どの かたちを うつして かい た ものでしょうか。せんで むすびましょう。

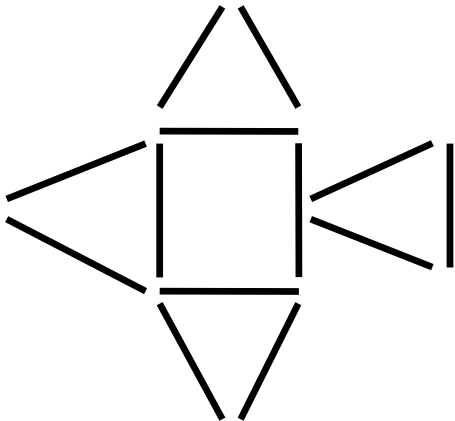


ステップ

1 ・と・を せんで つないで、 いろいろな かたちを つくりましょう。



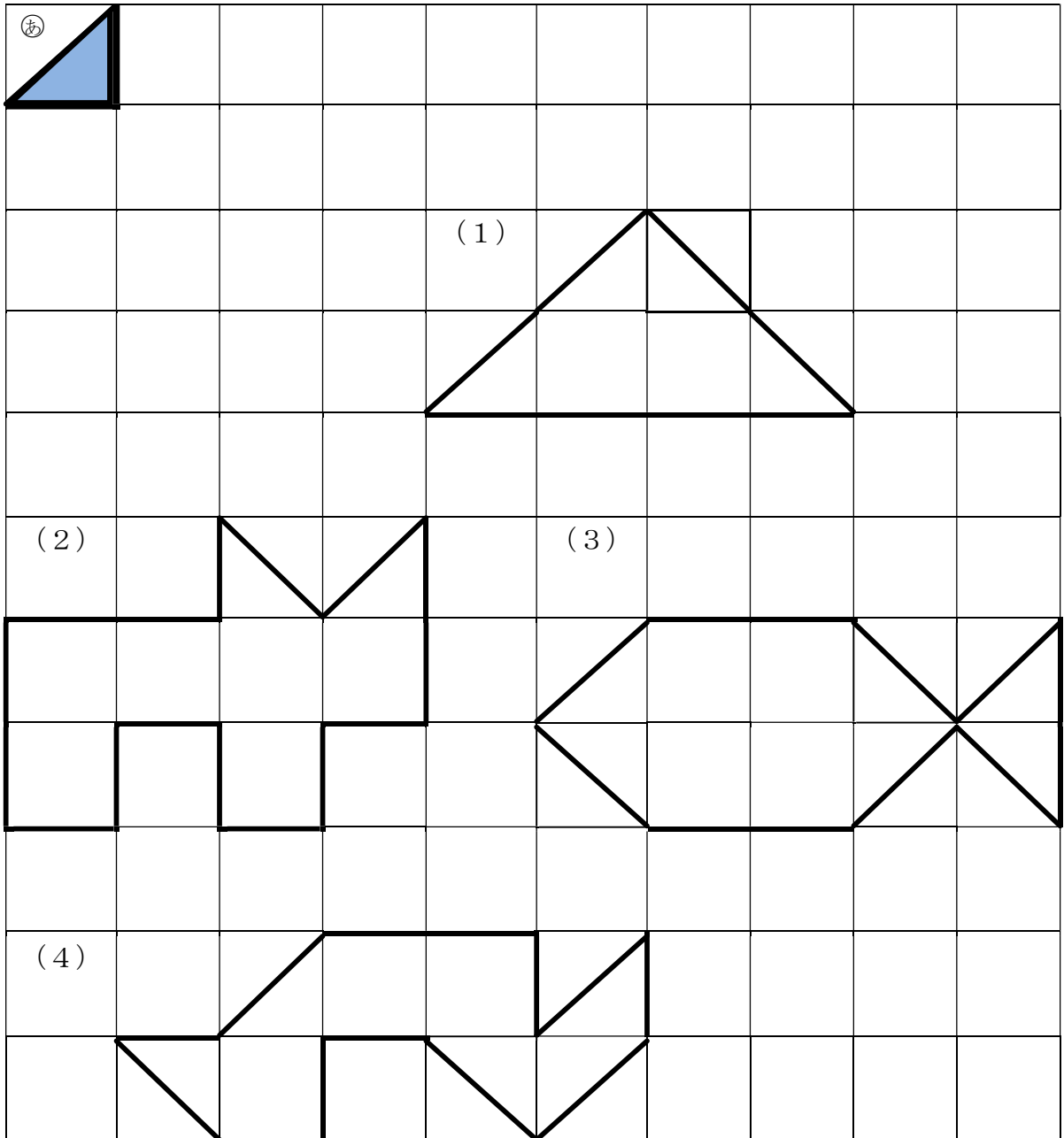
2 なんぼんの かぞえぼうで つくった かたちですか。



ジャンプ

1 ㊦ の いろいたが なんまいで できているでしょうか。

() に かずを かきましょう。



(1) () まい

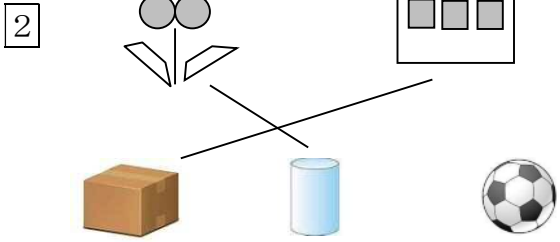
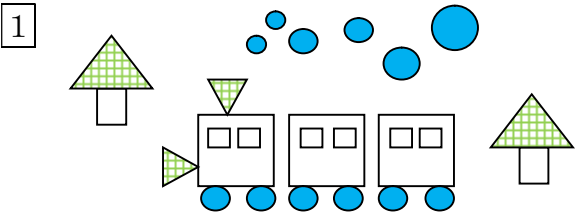
(2) () まい

(3) () まい

(4) () まい

かいとう

ホップ



ステップ

1 <こたえの れい>

•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•

2 13本

ジャンプ

1 (1) 8 (2) 14 (3) 14 (4) 11